

Network Monitor

クイックスタートガイド

バージョン R91

日本語

June 10, 2015

Agreement

The purchase and use of all Software and Services is subject to the Agreement as defined in Kaseya's "Click-Accept" EULATOS as updated from time to time by Kaseya at

http://<u>www.kaseya.com</u>/legal.aspx. If Customer does not agree with the Agreement, please do not install, use or purchase any Software and Services from Kaseya as continued use of the Software or Services indicates Customer's acceptance of the Agreement."

目次

Network Monitor の概要1
インストール前のチェックリスト2
Network Monitor モジュールの要件
サーバーのサイズ決定
Network Monitor R91 の新しいインスタンスのインストール4
KNM スタンドアロンの KNM 統合への移行4
構成のサマリー8
開始する
モニタリングビュー
モニターツリー10
継承11
階層リンク行11
リストビュー12
ノードとユーザーの検索12
リストビューのコントロール13
リストビューのフィルター処理13
データビュー15
プロパティおよびコマンド16
編集メニュー16
ノードの移動17
VSA の統合18
ナビゲーションパネルの概要18
Discovery との統合
ゲートウェイノードとネットワーク検出21
ゲートウェイのインストール/アンインストール22
組織およびマシングループ
ゲートウェイおよび資産の名前変更24
チケットのアクション25
ユーザー統合
Network Monitor VSA でのライセンス26
ゲートウェイ
ゲートウェイのコマンドとビュー28
[資産]タブ29
[モニター]タブ30
[マップ]タブ30

[トップリスト]タブ	32
[スケジュール]タブ	
[ナレッジ]タブ	35
[監査]タブ	35
ゲートウェイの編集	35
[基本プロパティ]編集タブ - ゲートウェイ	
[詳細]編集タブ - ゲートウェイ	
[認証]編集タブ	
[NOC]編集タブ	
サブグループ	40
グループのコマンドとビュー	42
サブグループの追加/編集	42
[基本プロパティ]編集タブ - サブグループ	43
[詳細]編集タブ - グループ	43
[タグ]編集タブ	44
資産	45
資産のコマンドとビュー	46
[モニター]タブ	47
[状態変化ログ]タブ	47
資産の編集	48
[基本プロパティ]編集タブ - 資産	48
[詳細]編集タブ- 資産	49
依存関係のテスト	50
資産テンプレート	51
モニター	52
モニターのコマンドとビュー	54
[サマリー]タブ	55
[アクション]タブ	55
[アラームのシミュレート]タブ	58
モニターの追加	58
事前構成モニターの追加	59
モニターの編集	60
基本編集タブ - モニター	62
[詳細]編集タブ - モニター	62
[アラームのフィルター処理]編集タブ - モニター	63
[統計]編集タブ - モニター	64
アラームメッセージ	64
フォーマット変数	65
アラームの確認	67
レポート	68

レポートテンプレートの表示	69
クイックレポートの表示	70
カスタマイズされたレポートの表示	72
レポートのEメール送信および公開	72
スケジュールレポート	74
インデックス	75

Network Monitor の概要

Network Monitor は、広範なネットワークデバイスのパフォーマンスと可用性をモニターするウェ ブベースのモニタリングソリューションです。Network Monitor によるモニタリングは*エージェン トなし*で行われます。つまり、モニターされるマシンにはソフトウェアやファイルはインストール されません。Network Monitor には 40 を超えるのモニタリング方法が組み込まれています。これら の方法は、Lua スクリプトを使用して拡張できます。高度な Network Monitor の機能には、アラー ムの複数レベルのエスカレーションや、サービスプロバイダーが最も関連度の高いアラームのみを 受信するようにアラームの依存関係を構成する機能が含まれます。次に示すように、一般的なオペ レーティングシステムがすべてサポートされています。

- AIX (4.2 以降)
- CentOS
- Debian
- Fedora
- FreeBSD
- HP-UX
- Generic Linux
- OpenBSD
- OpenSUSE 10.2
- Red Hat Enterprise Server
- Solaris
- Ubuntu
- Windows

用語と概念

- 資産 資産とは、IP 番号またはホスト名によって解決可能なコンピュータやその他の種類のネットワークデバイスを指します。資産には、その資産に関連付けられたすべてのモニターに共通の設定が含まれます。
- モニター モニターは、資産で特定の機能をテストします。多くのモニターには、レポート用にさまざまな統計データを収集する機能があります。モニターテストが指定した回数連続して失敗すると、モニターはアラーム状態になり、一連のアクションが実行されます。
- サブグループ サブグループとは、Network Monitor のモニターツリー内にある他のノードの "コンテナノード"です。通常、サブグループは論理的なビジネスユニットを表します。
- アクション モニターでテストが連続して失敗すると、1つ以上のアクションを実行できます。
 モニターがアラーム状態から回復すると、一連のリカバリアクションを実行できます。
- 資産テンプレート 資産テンプレートは、モニターセットを資産に割り当てるために使用します。資産が資産テンプレートにリンクされると、資産テンプレートに加えた変更は関連付けられているすべての資産に反映されます。
- ユーザーグループ Network Monitor ユーザーグループとは、通知先として設定可能な、または通知先として利用可能になるようにスケジュール可能な VSA ユーザーの集合です。1 つのユ ーザーグループに Network Monitor の各資産が割り当てられます。モニターがアラーム状態になると、通常は通知が資産のユーザーグループに送信されます。
- 資格情報 資格情報とは、リソースへのアクセスを認証するユーザー名とパスワードです。
 Network Monitor は、残りの VSA とは別に資格情報を保存します。の資格情報は、モニター、

アクション、およびイベントが動作を実行するときに適切なリソースへのアクセス権を得るために使用されます。

ステータスアイコン

モニターは常に特定の状態になっています。Network Monitor インターフェースでは、この状態が さまざまな色で表されます。資産またはネットワークは、それに属する*いずれか1つのモニターが* レポートした最も重要な状態を表示します。重要度の高い順にアイコンを示します。

■ - モニターが非アクティブです。

- 資産とネットワークのみに使用されます。資産またはネットワーク内のすべてのモニターが 非アクティブですが、資産またはネットワーク自体はアクティブです。

- モニターがアラーム状態になりました。
- モニターがテストで1回以上失敗しましたが、アラーム状態にはなっていません。

- モニターが良好な状態です。

追加のガイドライン:

- 非アクティブ以外の状態はすべて、アクティブな状態です。
- アクティブなモニターはその資産をテストします。
- ■ある資産の一部またはすべてのモニターを非アクティブにしても、資産は非アクティブにはなりません。
- あるネットワークの一部またはすべての資産を非アクティブにしても、その親ネットワークは 非アクティブにはなりません。
- 資産を非アクティブにすると、その資産に属するモニターがすべて非アクティブになります。
- ネットワークを非アクティブにすると、そのネットワークに属するモニターが*すべて*非アクティブになります。

よく使用されるその他のアイコン

🌽 - 項目のプロパティを表示し、編集可能です。

💞 - 資産またはモニターがテンプレートから継承されていることを示します。テンプレートから 継承されたモニターを直接編集することはできません。

🥙 - 資産またはモニターがメンテナンス状態で、現在監視されていないことを示します。

💐 - 項目のリストを表示します。

■ 🔄 - 項目のビューを表示します。

インストール前のチェックリスト

Network Monitor をインストールする前に、次に示すインストール前のチェックリストを完了する ことが推奨されます。

- サーバーのサイズ決定 『3ページ』に記載された推奨事項を参照し、Network Monitor がネットワーク上の資産数を監視するために必要なメモリを見積もります。Network Monitor サーバーのホストシステムに、Network Monitor を実行するための十分な空きメモリを確保します。
- Network Monitor サーバーのホストシステムが、すべてのソフトウェアおよびハードウェアの 要件 『3ページ』を満たしていることを確認します。
- 3. GSM 電話を使用する場合は、GSM 電話をインストールし、ターミナルプログラムの標準 AT コ マンドに正しく応答することを確認します。

このチェックリストを完了したら、Network Monitor をインストールできます。

Network Monitor モジュールの要件

Network Monitor R91 サーバーのホストシステム

- 最新のサービスパックを備えた Windows Server 2003、2008、2008 R2、2012、2012 R2
- Network Monitor should use TCP/IP port 1433 to connect to your SQL Server instance
- Microsoft .Net Framework 4.5 以降

ダッシュボードマップエディタのユーティリティ

• Microsoft .Net Framework 4.0 以降

サーバーのサイズ決定

Network Monitor の推奨最小要件は監視対象の資産数に応じて異なり、1 つの資産につき 10 個のモニターを使用すると仮定しています。

注: Network Monitor の資産は一意の IP アドレスをもちます。モニターとは、その資産の単一のテストまたは測定基準です。たとえば、1 つの IP アドレスで表される Windows マシンは、多数のモニターをもつ場合があり、各モニターはそのマシンについてそれぞれ異なるパフォーマンス測定基準に関するデータを返します。

資産数 100 までの最小要件

- 1 GHz の CPU
- 2 GB のメモリ
- 5 GB の空きディスクスペース (1)

資産数 250 までの最小要件

- 2 GHz の CPU
- 2 GB のメモリ
- 10 GB の空きディスクスペース ⁽¹⁾

資産数 500 までの最小要件 ⁽³⁾

- 2 GHz 超のデュアルコア CPU
- 4 GB のメモリ
- 15 GB の空きディスクスペース^{(1) (2)}

資産数 1000 までの最小要件 ③

- Intel 2 GHz クアッドコア CPU
- 4GBのメモリ
- 25 GB の空きディスクスペース^{(1) (2)}
 資産数 1500 までの最小要件⁽³⁾
 - Intel 2 GHz クアッドコア CPU
 - 4GBのメモリ
 - 40 GB の空きディスクスペース^{(1) (2)}

注記

- ¹ ディスク使用量は、通常のインストール環境で記載の資産数とモニター数に基づく年間使用量です。
- ² レポート生成で最高のパフォーマンスを実現するには、4 GB 以上の RAM を搭載した 1+0 RAID ア レイに Network Monitor をインストールすることが推奨されます。
- ³ 専用マシンで Network Monitor を実行することが推奨されます。

Network Monitor R91 の新しいインスタン

スのインストール

Network Monitor R91 は、VSA との統合アドオンモジュールとしてのみ実行されます。

Network Monitor R91 アドオンモジュールをオンプレミス環境の既存の VSA R91 に追加するには、次の手順に従います。

- Network Monitor R91 をアドオンモジュールとしてインストールできるように、使用している VSA ライセンスの更新を依頼するサポートリクエストを送信 『 https://helpdesk.kaseya.com/home を見て 』します。
- Kaseya Server をホストしているシステムで Kaseya Server Setup 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/install/index.asp#home.htm を見て 』を 実行します。[スタート] > [すべてのプログラム] > [Kaseya] > [Kinstall]をクリックします。
- Kaseya Server Setup インストールウィザードの手順 6. 自分の Kaseya ライセンスコードの入力
 か 『http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/install/index.asp#10338.htm を見て 『で、新しいライセンスコードをそのまま使用するか、再入力して[次へ]をクリックします。
- 4. VSA のインストールまたはアップグレードを完了します。
- 5. VSA のインスタンスにログオンし、Network Monitor モジュールに移動します。

KNMスタンドアロンのKNM統合への移 行

移行プロセスの理解

Network Monitor スタンドアロンから VSA 統合 Network Monitor にデータを移行することは、2つ のデータセット間のマッピングプロセスです。

マッピングプロセスの目標は、スタンドアロン構成の各資産を検索し、VSA構成の対応資産にマッ ピングすることです。これにより、各資産およびそのしきい値、レポート、アクション、スケジュ ールおよび履歴データについて定義されたモニタリング構成が保存されます。

このマッピングプロセスを正常に実行するには、元のスタンドアロン構成で各ゲートウェイに1つのネットワーク、さらに各資産に1つのデバイス(デバイスと資産MACアドレスは同じ)が必要です。

KNM 構成の準備

■ KNM v5 (Build 9977)のバージョンが最新であることを確認してください。

- ライセンスが、現在スタンドアロンに存在するデバイス台数に対応していることを確認してください。
- すべての不要なゲートウェイとデバイスを削除します。
- リモートネットワーク上の Windows マシンからすべてのゲートウェイをアンインストールします。
 - ゲートウェイをホストしている各 Windows マシンで、Windowsの[プログラムの追加/削除]を使って、ゲートウェイをアンインストールします。それがない場合は、コマンドボックスで nmservice.exe -u を使ってゲートウェイをアンインストールします。次に、KNM インストールディレクトリを削除して、残りのファイルを削除します。
 - ▶ ローカルゲートウェイの場合、ローカルゲートウェイディレクトリに移動してから、 nmservicelg.exe -u と入力します。
 - 移行後は、エージェントを使ってゲートウェイをインストールおよびアンインストールします。
- すべてのログファイルを C:\kaseya\knm\logs ディレクトリにアーカイブしてから、そのログ ファイルを削除します。
- すべてのオペレータ(KNMユーザー)を、VSAへのアクセス権がないスタンドアロンから削除します。

廃止された機能および変更された機能

- 自動ログインが廃止されました。
- Network Monitor は、init.cfg ファイルの WEBSERVER_CERT パラメータによって指定される SSL 証明書の使用を停止しました。Network Monitor は、引き続き SSL 証明書の使用をサポー トしますが、VSA インストールの一部として構成されます。詳細については、SSL 証明書を使 用する 『http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/install/index.asp#18015.htm を 見て 』を参照してください。
- すべての構成データは、VSA を使って SQL Server に移行されます。

VSA R91 インストール前

- 1. 必要な変更を加え、構成をクリーンアップします。
- 2. KNM フォルダ構造全体を安全な場所にコピーします。
- コントロールパネルを使って、Kaseya Network Monitorに対してアンインストーラを実行します。
- 4. ステップ2で作成した KNM フォルダを<mark>%KASEYA_HOME%\knm</mark> にコピーします。<mark>KASEYA_HOME</mark> は 、KInstall が VSA をインストールする対象フォルダです。
- 5. Windows Services コンソールを表示します。KInstall を実行する前に、[アクション] > [更新]を クリックして、すべての KNM サービスが本当になくなったことを確認します。

VSA R91 インストール後

- nmservice.exe プロセスが実行中である必要があります。ksubscribers データベースには、 KNM という新しいネームスペースがあります。
- 出力されたログファイル kaseya knm logs fbmigrator_log.txt で SQL Server 変換をチェックします。
- VSA内で統合ネットワークモニターモジュールを初めて起動する際、モジュールは同期モード で実行されます。同期モードでは、既存の VSA 資産が移行済みの KNM デバイスデータにマッ ピングされます。インターフェイスにはマッピングされた資産と、組織、ネットワークおよび

マシングループなど、関連するエンティティのみが表示されます。同期ステータスの進捗状況 は、ブラウザの右側にあるプロパティペインで見ることができます。



KNM は、100%同期を達成したら自動的に再起動しますが、100%同期が達成できない場合、ユーザ ーは下記の vsa-set-sync-complete コンソールコマンドを実行することにより、同期モードを手 動で終了してサービスを再起動できます。

FAQ

マイユーザーはどうなりますか?

 同じ名前の場合は、VSA のユーザーと同期されます。変換を実行する前に、VSA または KNM で必要な調整を行ってください。

100%同期を達成できないのですが、どの資産が同期されていないかは分かりますか?

 はい。同期モードでは、[グループセットなし]と呼ばれる、同期されていない資産を表示する 組織/グループ選択機能に、追加オプションがあります。

Assets Monitors Map Toplist Schedules	Actions Knowledge Audit
50 V << >> Q, Search	No group set 🔻 No filter Vew filter Refresh 🖉
Status Edit More View report	
Name V Address	Machine group Operating system

マッピングされていない資産があった場合、どうしたらよいですか?

 Discovery がネットワークで資産を発見したことを確認する必要があります。資産が未発見の ネットワークに所属する場合、エージェントプローブをインストールして、ネットワークをス キャンしてください。

100%同期を達成する必要はありますか?

いいえ、どれを移行してどれを残すかは選択できます。構成に満足している場合、システム管理コマンドラインを使っていつでも同期を終了することができます。

同期状況はインターフェイスのどこかに表示されますか?

はい。KNMノードのプロパティペインに表示されます。



この操作で使用できるコンソールコマンドは何ですか?

vsa-sync-status - テナント当たりのパーセントでステータスを表示します。

■ vsa-set-sync-complete - 同期成功後に KNM を再起動します。



構成のサマリー

Network Monitor R91 を初めて使用する場合、製品を評価するには、次の順序で構成することが推 奨されます。各手順には、その手順の実行方法に関する詳細な説明へのリンクがあります。

- 「インストール前のチェックリスト」 『2ページ 』、「サーバーのサイズ決定」 『3ページ 』 および「Network Monitor モジュールの要件」 『3ページ 』の各トピックを参照してください。
- Network Monitor R91 の新しいインスタンスのインストール 『4 ページ 』に記載された手順を 実行します。
- 3. VSA にログオンします 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#264.htm を見て 』。
- 4. このマニュアルの「**お使いになる前に」**『9ページ』セクションを読んで、モジュールのユ ーザーインターフェースを理解します。
- 5. ネットワーク検出 『20ページ』を実行します。
- 6. 検出したネットワークに、ゲートウェイをインストール 『22 ページ 』します。
- 7. 選択した資産に事前構成モニターを追加 『59 ページ』します。
- 8. モニター閾値の設定を変更して、モニターのテストを強制的に失敗させます。これにより、ア ラーム状態の遷移 『52ページ』を確認できます。
- 9. モニターでテストが連続して失敗したときに実行されるアクション 『55 ページ 』を定義しま す。
- 10.**アラームのシミュレート** 『58 ページ 』 レポートを作成してモニターをテストし、アラームが 意図どおりに構成されていることを確認します。

開始する

このセクションで

モニタリングビュー	9
モニターツリー	10
継承	11
階層リンク行	11
リストビュー	12
ノードとユーザーの検索	12
リストビューのコントロール	13
リストビューのフィルター処理	13
データビュー	15
プロパティおよびコマンド	16
編集メニュー	16
ノードの移動	17

モニタリングビュー

Network Monitor > [モニタリング] > [ビュー]

Network Monitor > [モニタリング] > [ビュー]で表示されるビューは、Network Monitor でよく使用するビューです。選択すると、画面全体が4つのパネルに分かれて表示されます。

- ナビゲーション ナビゲーションパネルで VSA > Network Monitor > [モニタリング] > [表示]項 目を選択すると、他の3つのパネルを表示します。ナビゲーションパネル内の他の項目からは 、モジュールレベルの設定と他のビュー 『18ページ』にアクセスできます。
- モニターツリー 操作するグループ、ゲートウェイ、資産、またはモニターを選択します。
- コンテンツ リストビュー、データビュー、またはタブ付きプロパティシートとして、ユーザ ーコンテンツと設定 (資産、モニター、またはマップ)が表示されます。
- **アクション** メインプロパティと、選択したノードに実行可能なコマンドが表示されます。

Navigation	Monitor Tree		Content	Action
$ \longrightarrow $	\sim			\sim
(Ý	ſ		Ŷ
📑 1 💡 1 🛛 🚥 0 📮 12 🐺 0 🔯 0				Search Machines 🗙 👹
< Kaseva				🤶 kadmin = 🛛 Logoff
Казсуа				G 00:00:00 No Timer Running
口口? 🗠 📋 🕻	KNIM 🕨 😭 unnamed 🕨			Q Search
Search Navigation X 🖃 🕂				
S Network Monitor		Assets Monitors Map Top	plist Schedules Actions Knowledge Audit	unnamed 👘
Monitoring	- Oreunnamed	50 T K >> Q Search	All orgs No filter New fil	
View	H Clandreen.w732a			Overview 🔽
Reports	H Code-bigcompany big	Status • Edit More • View r	eport	Notification user group
Vew Result Terrister	🕀 📢 😋 dev-sic-esx15.kase	Name v	Address Machine Operating A	Administrators
Report styles	🖶 📦 😋 qa-av-w832.mainst		group system	Time zone
Knowledgebase	🕀 📦 😋 qadownibad.dev.kz	aq-green-w732a	2 ag-green-w732a unnamed.root Windows 7 32-bit	GMT-8
View	🛞 📦 😋 qa-win83203	🔲 🔽 <u>dc</u> . 4	2 dc- unnamed.root Microsoft	Hostname
Dashboard	🛞 📦 😋 qa-win201206	bigcompany big company da	ogcompany.og.company.ga vvindows	Last undate
View	🕀 📦 😋 qa-win832p02	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	g dev-sjc-esx15.kaseya.com utnamed.root VII.ware E5Xi 4.1	2014-05-14 10:59:46
Schedules	🛞 🕡 😋 qa-win201209	📄 📴 ga-ax-w832 mainstreet.ga	ga-av-w832.mainstreet.ga unnamed.root Windows 7 32-bit	Data (sent/received/total)
Uester maintenance	🛞 🕡 😋 qa-win83201	📄 📴 gadownicad dev kaseva.com 🛔	gadownload.dev.kaseya.com unnamed.root Windows 7 32-bit	62 / 47 / 109 bytes
User antification achadulas	🕀 🕡 🚱 qa-win832p01	🖂 🖾 ca-win83203	a-win83203 unnamed root Windows 7 32-bit	Operating system
 Tools 	🛞 🕡 😋 qa-win201203		2	NA
- Manage Windows services	🛞 🕡 🕼 kbu-Win7x84-02		g qa-wiizorzoe annaned.root viildows / 52-ot	Build number
- MB browser	🛞 🕡 😋 qa-win832p05	🔲 🐸 <u>ca-win632c02</u>		P
Record manager log	🛞 🕡 🕼 kep-win2012r2-tes	C 5	2 as win201200 unsamed cast Windows 7.22 bit	N/A
Syslog message	🛞 🕡 😋 qa-win201207		g. da-winzu1zus unnamed.root windows / 32-de	Agent
System admin console	Organia Contraction Contr	🔲 🖾 <u>ga-win83201</u>	ge-win83201 unnamed.root Windows Server	ag-nick-w732a
Trac messages	🕀 🕡 🚱 qa-win201208		2000 52-01	Subnet
I User	🕀 🕡 😋 qa-win 83202	0 00-WINES2001	g. ga-winsszpo1 utnamed.root windows / sz-be	NA
Ify settings	🛞 😥 😋 kbu-Win7x64-01	🔲 🖾 <u>qa-win201203</u>	da-win201203 unnamed.root Windows 7 32-bit	Commands 🔽
User notification groups	🕀 🕡 😋 KBU-Win7_x32-2	E Kbu-Win7x64-02	& kbu-Win7x64-02 unnamed.root Windows Server	14
Settings	🖶 🕡 😋 qa-w832p06		2008 32-bit	
Customized datatypes *	🕀 📦 🚱 qa-win201205	📄 🖾 <u>ga-win832c05</u>	ga-win832p05 unnamed.root Windows 7 32-bit	Nove to other group
Navigation Mode: Classic	H KBU-Win7_x32-1 *			

モニターツリー

モニターツリーには、Network Monitor で管理するすべてのグループ、ゲートウェイ、資産、およびモニターが整理して表示されます。ツリーを使用すると、資産やモニターを即座に参照できます

- ゲートウェイ ゲートウェイは、同じサブネットを共有する資産をモニターします。Network Monitor の標準インストールの場合、ローカルゲートウェイが1つのみで、これは Network Monitor サーバーのインストール先のネットワークです。
- サブグループ モニターツリーで他のノードをグループ化するために使用されます。サブグル ープは、ネットワーク上の物理資産に対応しません。会社や部門などの論理ビジネスユニット 、またはネットワーク内の資産セットを表します。
 - ▶ 特定のノードが複数の親の子になることはできません。これは、サブグループノードも同様です。
 - ▶ サブグループは、さらに下位のサブグループをもつことができます。
 - ▶ サブグループは、ゲートウェイの下にのみ追加できます。
- 資産 IP アドレスをもつものすべて。これには、コンピュータ、ルーター、スイッチ、モバイ ルデバイス、プリンター、ファイアウォールなどが含まれます。
- モニター モニターは資産で特定のテストを実行し、結果をサーバーに返します。資産は、複数のモニターをもつことができます。
 - The world
 Sweden
 Sweden
 Sweden
 Successor
 Successor</

継承

特定のノードプロパティは、下位レベルのノードに**継承**できます。この設計上の強化点は、他のほ ぼすべての構成に影響を与えます。継承を使用すると、モニターツリーの上位ノードに変更を加え るだけで、構成の変更を数千、数百もの資産やモニターに簡単に伝達できます。



いずれのノードについても、継承された設定を使用するか、それをオーバーライドするかを選択で きます。たとえば、次のイメージは上位ノードから継承された設定を示します。多種多様なプロパ ティタイプについて、Network Monitor のユーザーインターフェース全体で同じ規則が使用されて います。継承された設定をオーバーライドすると、変更内容を継承するすべての下位ノードが影響 を受けます。継承は、サポートするプロパティのすべてで、デフォルトで有効になっています。

Alert and recovery settings	
Inherit notification group:	🔽 From: _{KNM}
Inherit alarm messages:	From: KNM
Inherit alarm actions:	From: KNM

階層リンク行

モニターツリーの上部にある階層リンク行には、ツリー内で現在選択しているノードが表示されま す。階層リンク行の任意のノードをクリックすると、モニターツリー内のそのノードに移動します 。現在選択しているノードのいずれかの子ノードを選択することもできます。



リストビュー

タブ付きの中央パネルには、モニターツリー内で選択したノードのコンテンツが表示されます。選 択したノードがグループ、ゲートウェイ、または資産の場合、次のようなリストが表示されます。

NM 🕨 🔽 nicks226 🕨				🔍 Search
	Devices Monitors Map	Toplist Schedules Actions	Knowledge Audi	t
Oranicks226	50 🔻 << >> 🔍 Sear	ch All orgs		▼ No filter ▼ New f
☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	Status 🗸 Edit More 🗸	View report		
🗄 🎧 😋 ag-acme05.acme.com	Name 🗸	Address	Machine group	Operating system
📄 🜍 😋 ag-cher-w732a	📄 🗹 ag-acme01.acme.com	🖉 ag-acme01.acme.com	unnamed.root	Microsoft Windows
🗟 🗑 🔽 ag-cher-w732b	🔲 🖸 ag-acme02.acme.com	🖉 ag-acme02.acme.com	unnamed.root	Microsoft Windows
🗑 🔽 ag-ed-w732a	🔲 🗹 ag-acme05.acme.com	🖉 ag-acme05.acme.com	unnamed.root	Microsoft Windows XP
ag-ed-w/32b	🔲 🗹 ag-cher-w732a	🖉 ag-cher-w732a	unnamed.root	Windows 7 32-bit
Nag-erik-w732a	ag-cher-w732b	🖉 ag-cher-w732b	unnamed.root	Windows 7 32-bit
] 🔽 ag-erik-w732b] 🔲 🗹 ag-ed-w732a	🖉 ag-ed-w732a	unnamed.root	Windows 7 32-bit
Ì⊠ag-erik-w764c	ag-ed-w732b	A ag-ed-w732b	unnamed root	Windows 7 32-bit
) 🔽 ag-jacob-w732a	ag-ed-w732c	A ag-ed-w732c	unnamed root	Windows 7 32-bit
Vag-jacob-w/32b	ag-erik-w732a	A ag-erik-w732a	unnamed root	Windows 7 32-hit
AG-KS-XP32A-177		ag orik w722h	unnamed root	Windows 7 32-bit
] 🔽 ag-merce-w73213			unnamed.root	Windows 7 52-bit
🛛 😋 ag-merce-w73216	ag-enk-w/64c	pr ag-erik-w764c	unnamed.root	windows / 32-bit
😪 ag-merce-w73219	🔲 💟 ag-jacob-w732a	🖉 ag-jacob-w732a	unnamed.root	Windows 7 32-bit
) 🕜 ag-merce-w732a	🔲 💟 ag-jacob-w732b	🖉 ag-jacob-w732b	unnamed.root	Windows 7 32-bit
🜍 🔽 ag-merce-w732b	📄 🗹 ag-jacob-w764c	🖉 ag-jacob-w764c	unnamed.root	Windows 7 32-bit
🗑 🔽 ag-merce-w764c	🔲 🖾 AG-KS-XP32A-177		unnamed.root	Microsoft Windows XP
Gag nickw7220	aq-merce-w73213	- Ø ag-merce-w73213	unnamed.root	Windows 7 32-bit
ag-nick-w732a	□ 🖸 an-merce-w73216	An-merce-w73216	amercedes10 root	Microsoft Windows

そのグループまたはゲートウェイに属する資産とモニターをすべて表示できます。例:

- [資産]タブには、階層内で選択したノードに属する資産がすべて表示されます。
- [モニター]タブには、階層内で選択したノードに属するモニターがすべて表示されます。

ノードとユーザーの検索

右上隅に、[検索]編集ボックスが表示されます。文字列を入力すると、入力した文字列に一致するす べてのグループ、ゲートウェイ、および資産の各ノードがモニターツリーから検索されます。Enter キーは押さないでください。編集ボックスの下にノードリストが表示されるまで待ってから、表示 するノードを1つ選択します。

- ノードの[説明]フィールドに入力したテキストが、検索対象に含まれます。
- ユーザーとユーザーグループの名前と説明が、検索対象に含まれます。

通常、リストビューには同様の[検索]編集ボックスが表示され、フィルター処理によりリストビューの表示項目を制限できます。

	Q QA	
4	SERVER-QA-SBS	
	QA-XP_32_2	
A 7	QA-7_32_1	
7_3	QA-2003_32_1	
	QA-2008_64_1	
	QA-XP_64_1	
indos	QA-Vista_64_1	
	QA-XP_64_2	

リストビューのコントロール

各リストビューのリストの上部には、リスト内の複数のノードに適用できるボタンのセットがあり ます。また、前後のページに移動したり、**リストビューをフィルター処理** 『13 ページ 』したりす ることができます。列ヘッダーをクリックすると、その列を基準にしてリストがソートされます。

Dev	vices Monitors	Map Toplist	Schedules	A	ctions	Kr	owledge	Audit				
50	▼ << >> Q	Search		A	llorgs				۲	No filter 🔻	Clear filter	Save filter
$\oplus \odot$	Device property 🔹	Name 🔻	Matches	۲	ag							
$\oplus \odot$	Monitor type 🔹	Disk utilization	•	Exists		۲						
Statu	Device property Device status	 View report 	ort									
	Device template Device type		Address			h	lachine gro	up		Operating	system	
	Maintenance Monitor type	Q	ag-Nick-2003	R2		U	nnamed.roc	ot		Windows 2	2003 32-bit	
	Operating system Tag	Q	ag-nick-w732	а		ι	innamed.roc	ot		Windows 7	7 32-bit	

リストビューのフィルター処理

検索によるリストビューのフィルター処理

[検索]フィールドを使用すると、リストビューをフィルター処理できます。検索対象のデータは、選択したリストビューによって異なります。

グループを選択した場合	[資産]タブ	名前、説明、アドレス、およびマシングループ名
	[モニター]タブ	名前、資産名、マシングループ名
	[スケジュール]タブ	イベント/スケジュールの説明
	[ナレッジ]タブ	項目 ID、項目タイトル
	[監査]タブ	メッセージテキスト
資産を選択した場合	[モニター]タブ	モニター名、タイプ <i>(例: CPU 使用率)</i>
	[ナレッジ]タブ	項目 ID、項目タイトル

	[監査]タブ	メッセージテキスト
	[状態変化]タブ	メッセージテキスト
ナレッジベースのカテゴ リーを選択した場合	項目	項目 ID、項目タイトル
	監査	メッセージテキスト

リストビューのマシングループおよび組織別のフィルター処理

Network Monitor モジュールで[資産]タブまたは[モニター]タブが表示されるノードでは、組織およ びマシングループ別にフィルター処理できます。

- 追加のドロップダウンリストには、デフォルト値の[すべての組織]が表示されます。
- [すべての組織]ドロップダウンリストから任意の項目を選択すると、その値を使用して資産や モニターをフィルター処理できます。

Dev	vices Monitors	Map Toplist	Schedules	Actions Knowledge Audit	
50	▼ << >>	Q Search		All orgs	
Statu	s 👻 Edit Mo	re 👻 View report		All orgs org1	
	Namev	Address	Machine grou	org1.org1-child.org1-grand-child	
V	AG-ABC02	AG-ABC02	unnamed.root	org1.org1-child.root org1.root	
	AG-ACME01	& AG-ACME01	unnamed.root	unnamed unnamed.root Windowe	Ξ
Image: Second	AG-ACME05	AG-ACME05	unnamed.root	Microsoft Windows	

- 表示できるのは、現在のネットワーク内で検出された資産が属する組織とマシングループのみです。
- モニターツリー内で別のゲートウェイをクリックすると、通常、別の組織とマシングループの セットが表示されます。
- 表示される組織とマシングループのリストは、選択した VSA のスコープ 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#4578.htm を見て 』によって制限されます。
- フィルター処理によって、モニターツリー 『21ページ』内の資産表示が影響を受けることはありません。

複数の条件によるリストビューのフィルター処理

[資産]タブと[モニター]タブのリストビューは、*複数の条件*を使用してフィルター処理できます。フィルターには、次のタイプがあります。

- 資産プロパティ
- 資産ステータス
- 資産テンプレート 資産またはモニターは、資産テンプレートと関連付けられることも、関連 付けられていないこともあります。
- システムのタイプ::
- タグ
- 論理式

条件フィルターについて、次のアクションを実行できます。

- 新規フィルター 新しい条件フィルターを追加します。
- フィルターのクリア リストビューから条件フィルターをクリアします。

- フィルターの編集 保存済みの条件フィルターを編集用に表示します。
- フィルターの保存 条件フィルターの変更内容を保存します。
- 編集のキャンセル 条件フィルターの編集上の変更をキャンセルします。
- フィルターの削除 条件フィルターを削除します。

Dev	Devices Monitors Map Toplist Schedules Actions Knowledge Audit						
50	• << >> Q	Search		All orgs		No filter Clear filter Save filter	
$\oplus \odot$	Device property 🔹 🔻	Name 🔻	Matches	▼ ag			
$\oplus \odot$	Monitor type 🔹 🔻	Disk utilization	 Exis 	ts 🔻			
Statu	Device property Device status	▼ View repo	ort				
	Device template Device type		Address		Machine group	Operating system	
	Maintenance Monitor type	Q	ag-Nick-2003R2		unnamed.root	Windows 2003 32-bit	
	Operating system Tag Logical expression	Q	ag-nick-w732a		unnamed.root	Windows 7 32-bit	

データビュー

モニターツリーから選択したノードがモニターの場合、[**サマリー**]タブにはモニターが返したデータ が表示されます。

🖸 The world 🕨 🚰 Sweden 🕨 🚰 Härnösand	SW-HÅ-CI-0	🕝 Ping	
	Summary Ac Monitor status Roundtrip: 70 ms Packetioss: 0.00 %	tions Audit State change	log Simulate alarm
Original Sweden Official Sweden	Live data		
SWHA-CL0 Total connections VPN tunnel active count CPU utilization CPU utilization	100 80 60 60 20 00:00 02:0 Roundtrip Packetoss	Ping roundtrip	tme 12:00 [°] 34:00 [°] 16:00 [°] 18:00 [°] 20:00 [°] 22:
B SW-HA-CI-13	Time	Roundtrip	Paolotioss
0 0 SW+HÅ-CI-14	41 4 1 to 25 eut of 35	4 * **	
🕀 🌍 💁 SW-HÀ- CI-15	2012/12/21 23:13:54	70 ms	0 %
🗄 🌍 😋 SW-HÀ-CI-18	2012-12-21 23:08:40	66 ms	0 %
🗄 🕡 😋 SW+HÅ-CI-17	2012-12-21 23:03:36	92 ms	0 %
🕀 🖬 🛤 SW-HÀ-CI-18	2012/12/21 22:58:20	40 ms	0 %

プロパティおよびコマンド

グループ、ゲートウェイ、資産、またはモニターを選択すると、特定のプロパティとコマンドが右 側のパネルに表示されます。



編集メニュー

選択したノードの[編集]コマンドをクリックすると、通常はタブ付きのプロパティシートセットが表示されます。多くのフィールドの上にカーソルを置くと、フィールドの説明をもつツールチップバルーンが右側に表示されます。

[保存]または[キャンセル]のボタンをクリックすると、編集メニューが閉じ、選択したノードのリス トビュー 『12ページ』またはデータビュー 『15ページ』に戻ります。

Edit device Basic prope	erties Advanced Authentication NOC Tags				
Basic properties					
Name:	ag-nick-w732a				
Address:	ag-nick-w732a				
Operating system:	Windows V Windows 7 32-bit V				
Device type:	Other v unidentified v				
Description:	Windows 7				
Free text:					
	10				
Alert and recovery settings					
Inherit notification group:	From: nicks226 (Administrators)				
Inherit alarm messages:	From: nicks220 Comments				
Inherit actions:	✓ From: nicks226				
	Save				

ノードの移動

モニターツリーのあるブランチを別のブランチに移動することで、モニターツリーを再構成する方 法を説明します。資産の移動は、*同ーゲートウェイノード内の*サブグループ間でのみ行うことがで きます。

	De 50	vices Monit	ors Map To	plist Schedules	Actions Knowledge Aud	it No filter V New filter	Refres
☐ ^{(*}) ☑ Operations	Statu	us 👻 Edit	More - View	report			
🚍 🕡 🖸 ag-acme01.acme.com		Namo	Inspect now	Addrose	Machino grou	Operating system	
🖶 🗑 🖸 ag-acme02.acme.com 🔪		Name V	Move	Audress	Machine group	o operating system	
🖶 🗑 🖸 ag-acme05.acme.com 💦 🔪	🖌 🗹 🗹	ag-acmesta	icme.com	🌡 🖉 ag-acme01.acn	ne.com unnamed.root	Microsoft Windows	
🚍 🗑 🔽 ag-cher-w732a	🖉 🔽	ag-acme02.a	acme.com	🖉 ag-acme02.acn	ne.com unnamed.root	Microsoft Windows	
🖶 📦 🔽 ag-cher-w732b		aq-acme05.a	acme.com	𝔃 aq-acme05.acm	ne.com unnamed.root	Microsoft Windows XP	
🖶 📦 🔽 ag-ed-w732a			-	A			
🖶 📦 🔽 ag-ed-w732b		ag-cher-w/3	2a	Ø⊈ ag-cher-w/32a	unnamed.root	Windows 7 32-bit	

1. ゲートウェイまたはグループノードを選択します。

2. 移動する資産をリストビューから選択します。

3. 移動ボタンをクリックします。[資産の移動]ページが表示されます。

Si 🛛 KNM 🛃	Move devices			
🗄 🛍 🔁 Discovery group (48)	Selected devices			
⊕ © 10.10.8.255	Device Cu	rrent group		
H G 10.10.10.5	0A-XP 64 1 DI	scovery group		
H C 10.10.10.6	O&Vista 64 1 Di	covery group		
🗄 🜍 💕 il-bot-fnp01.kaseya.com	04-XP 64 2 Di	scovery group		
🖶 🜍 🔽 kem-dev-4. kaseya.com		count Broak		
🗄 📦 💕 10.10.10.59	Felest destination o	7.010		
🗄 🥡 😋 10.10.10.60	Select destination g	Tuup		
E C KEM-DEV-13	Search:	Kirkland	Select ()	
KESDEVI		Kiddand a		
CORKNM Sener Kirk2008				
- In CaPing	1			
CPU utilization		T Select		
🖶 🜍 😋 knmsd2008-64-2	Coloridation			
E CINTEL-SDP-FE-NE	Selected group:			
BUILDSRV2003_2				
CRAIGXPPRO3			Save	Can

- 4. [検索]編集ボックスに、移動先のノードに一致するテキストを入力します。可能性のあるノー ドのドロップダウンリストが表示されます。
- 5. ドロップダウンリストから移動先のノードをクリックします。
- 6. [選択]ボタンをクリックします。移動先のノードが[選択したグループ]フィールドに表示されま す。
- 7. [保存]をクリックします。ノードがモニターツリーの新しい場所に移動します。

注: また、[**選択]**ボタンをクリックして、移動先のノードを参照することもできます。

VSA の統合

ナビゲーションパネルの概要

Network Monitor のナビゲーションパネルにはコンテンツのさまざまなビューがあり、モジュール レベルで設定を構成できます。

Kaseya	Toplist Schedules Actions Knowledge A h All ogs No filer new report Address Machine Opera Address Machine opsystem Ø ap-green-w732a unnamed root Window Ø do- unnamed root Window Ø do- unnamed root Window Ø Ø unamed root Window Ø Ø unamed root Vilwari	Letrin - (U00000 No Tree Unamed Unamed Unamed Unamed Unamed Unamed Unamed Unamed Unamed Uname Un
Image: Strate Strate Image: Strate	Toplist Schedules Actions Knowledge A h All ogs No filer No filer //ew report Address Machine Opera // Address Machine oppop system // address Machine oppop opsitem // address Machine oppop oppop // address Machine oppop oppop // address Machine oppop oppop // address unnamed root Window // address unnamed root Vilwari // address unnamed root Vilwari	COUDED No Time Country New file New file New file New file New file New file Net Start New file Net
Consequence Consequen	Toplist Schedules Actions Knowledge A h All orgs No filer //ew report Machine Opera // Address Machine Machine // Address Machine Windew // Address unnamed reof Villwari Windew // Address unnamed reof Villwari Villwari	Variati Variati Variati View fitter Overview Notification user group Administration Overview Notification user group Administration Overview Notification user group Administration Overview Notification user group Administration Overview Notification user group Administration Overview Notification user group Administration Notification user group Administration Overview
Assurts Monitor Assurt	Toplist Schedules Actions Knowledge A h All ogs Nis filter new report Machine Opera Address Machine Opera group ap-green-w732a unnamed reot unamed reot Goord Widew group do- bigoompany.big.company.ga unamed reot group group Unamed reot	Notifi Unnamed Notifier New filter Overview Stars 7 32-8k Stars 2 Notification user group Administration Time zone Outr 3 Hostname Notifier Noti
S Network Monitor Manitors Manitors <t< td=""><td>Toplist Schedules Actions Knowledge A th All orgs No file Prew report Address youp System d ag-green-w732a unnamed root Window Window d dc- unnamed root Window Window g gc- unnamed root Window Window</td><td>Administration user group Administration user group Administration Image and Image a</td></t<>	Toplist Schedules Actions Knowledge A th All orgs No file Prew report Address youp System d ag-green-w732a unnamed root Window Window d dc- unnamed root Window Window g gc- unnamed root Window Window	Administration user group Administration user group Administration Image and Image a
Partnerse Construction View Construction View Construction Non-torning Construction View Construction Report templates Construction Report templates Construction View Construction Destoored Construction View Construction Construction Construction <t< td=""><td>All orgs No filter //ew report Address Machine Opera // Address group system // a g-green-w732a unnamed root Window // do- bigcompany big company ou window // g do- window // g // do- unnamed root Window</td><td>New file New file New file Overview Notification user group Administrators Time zone Outr -8 Hostname NA</td></t<>	All orgs No filter //ew report Address Machine Opera // Address group system // a g-green-w732a unnamed root Window // do- bigcompany big company ou window // g do- window // g // do- unnamed root Window	New file New file New file Overview Notification user group Administrators Time zone Outr -8 Hostname NA
al Vorinorg Vew A Reports Vew Report anyles A Knowlogebase Vew B Sobord Vew B Schedures Device maintenance Hontor maintenance B Schedures Device maintenance B Schedures B	All orgs Vew report Address A	New file Overview Notification user group Administration Time zone OUT-8 NA NA
Vew Image: Section of the sectin of the section of the section of the section of the section of	Address Machine proup Opera system Ø ap-green-w732a unnamed root Window Ø dc- unnamed root Window BB Ø dc- unnamed root Window Ø gooppany big company big company big window unnamed root Window Ø Ø dc- unnamed root Window Ø Ø unamed root Vilivari unamed root Vilivari	sting Administration user group Administration user group Administration ws 7 32-bit Mostname NA
a reports View Report Arripides Report Arrivides Report Arriv	Address Machine group Operative system Ø ap-green-w732a unnamed root Window Ø dc- unnamed root Window bigcompany, big.company os window Ø Ø unnamed root Window Ø Ø unnamed root Window	ating Administration user group Administration vs 7 32-bit ati ss NA
Report Templates Report Templates Report Templates Report Templates Report styles Report styles Report styles Report styles 8 Kouvidgabase Report styles Report styles Report styles 9 Report styles Report styles Report styles Report styles 9 Report styles Report styles Report styles Report styles 9 Report styles Report styles Report styles Report styles 9 Desiteoard Report styles Report styles Report styles View Report styles Report styles Report styles 9 Schedules Report styles Report styles Report styles Device maintenance Report styles Report styles Report styles 10 totor maintenance Report styles Report styles Report styles 10 tots Report styles Report styles Report styles	Address Buschne Opera grup system grup system grup system grup system grup system grup system grup system grup system grup system de- bigoonpany big company os window unamed root Villwari Window	Administration Administration Time zone GRT - 8 State Hostname NA
Rapert styles Image: Styles Image: Styles Image: Styles Rapert styles Image: Styles Image: Styles Image: Styles Vew Image: Styles Image: Styles Image: Styles Dashboard Image: Styles Image: Styles Image: Styles Vew Image: Styles Image: Styles Image: Styles Device maintenance Image: Styles Image: Styles Image: Styles Device maintenance Image: Styles Image: Styles Image: Styles User mathemance Image: Styles Image: Styles Image: Sty	ag-green-w732a unnamed.root Window do bipcompany.bip.company.ca dev-sic-esx15 kaseys.com dev-sic-esx15 kaseys.com	n Time zone vs 7 32-bit GMT -8 oft Hostname vs N/A
Knowledgebase Implementation Implementation Implementation View Implementation Implementation Implementation Destboard Implementation Implementation Implementation View Implementation Implementation Implementation View Implementation Implementation Implementation View Implementation Implementation Implementation Schedulas Implementation Implementation Implementation Device maintenance Implementation Implementation Implementation Nontor maintenance Implementation Implementation Implementation User molfcation schedules Implementation Implementation Implementation User molfcation schedules Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation User molfcation schedules Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Implementation Impleme	ag-green-wr32a unnamed.not Windsw dc- bigcompany.big.company.aa dev-sjc-esx15.kaseya.com unamed.not VIIwari windsw unamed.not VIIwari	vis 7 32-bit GMT -8 pit Hostname vis N/A
View Image: Construction of the cons	dc- unnamed root Microso bigcompany.big.company.os Window dev-sjc-esx15.kaseya.com unnamed.root VMware	NS NA
Desiboard Image: win201206 Image: win201206 View Image: win201206 Image: win201206 Schedulas Image: win201209 Image: win201209 Device maintenance Image: win201209 Image: win201209 Nontor maintenance Image: win201209 Image: win201209 Image: win201209 Image: win201209 Image: win201209	bigcompany.big.company.ga Window @ dev-sjc-esx15.kaseya.com unnamed.root VIIware	VS NUM
View Categories wird32p02 Categories and States and Sta	n 🥼 dev-sjo-esx15.kaseya.com unnamed.root VII.wan	
Schedules Image: win201209 Image: win201209 Device maintenance Image: win201209 Image: win201209 Montor maintenance Image: win201209 Image: win201209 User notification schedules Image: win201203 Image: win201203 Tools Image: win201203 Image: win201205		re ESXI 4.1 Last update 2014.05.14 10 59 48
Device maintenance Carbon character and the second	a 🖉 qa-av-w832.mainstreet.qa unnamed.root Window	vs 7 32-bt Data (sent/received/total)
Nontro maintenance User protification schedules Tools Bankwin22023 Bankwin221205	com @	62/47/109 bytes
Tools Bewindows	A	Operating system
1 Dole	gr qa-wineszos unnamed.root window	NS 7 32-00 NIA
Manage Windows partices	arwin201206 unnamed.root Window	s 7 32-bt Build number
US howser		vs Server NIA
Record manager log	2008 32	2-bit
Systop message College win201209	2 ga-win201209 unnamed root Window	vs 7 32-bt
- System admin console	@ ga-win83201 unnamed root Window	Agent ag-nick-w732a
- System log	2008 32	2-bit Subnet
Trap messages		vs 7 32-bit NIA
User Discourse under the Discourse of the second se	A na win701203 uncerted cost Window	2 2 2 3 4
Wy settings	ge service and an and a service and a servic	Commands
User notification groups III Control (1997) User notification groups III Control (1997) IIII Control (1997) III Control (1997)	kbu-Win7x84-02 unnamed.root Window	vs Server
Settings	2006 32	Add a subgroup
Customzed datatypes	gr. ge-winoscous unnamed.root Window	V8 7 32-66 T Move to other group

各機能の詳細については、本ドキュメントの「ナビゲーションパネルのリファレンス」を参照してく ださい。次の表に、ナビゲーションパネルの各オプションの簡単な説明を示します。

機能	説明
[モニタリング] > [ビュー] 『9 ペ ージ 』	[モニタリング]ビュー 『9ページ 』を選択します。
[レポート] > [ビュー]	選択したノードセットにバインドされるカスタムレポートを設定します 。
レポート・テンプレート	任意のノードセットに適用可能なレポートテンプレートを構成します。
レポートスタイル	レポート、レポートテンプレート、およびカスタムレポートの全体的な 外観を構成します。
[ナレッジベース] > [ビュー]	[ナレッジベース]ビューを選択します。
[ダッシュボード] > [ビュー]	[ダッシュボード]ビューを選択します。
資産メンテナンス	資産メンテナンスのスケジュールを構成します。
モニターメンテナンス	モニターメンテナンスのスケジュールを構成します。
ユーザー通知のスケジュール	Network Monitor ユーザー作業スケジュールを構成します。
Windows サービスの管理	[Windows サービスの管理]ビューを選択します。
MIB ブラウザ	[MIB ブラウザ]ビューを選択します。
レコードマネージャログ	レコードマネージャログを選択します。
Syslog のメッセージ	[Syslog のメッセージ]ビューを選択します。
システム管理者コンソール	[システム管理者コンソール]ビューを選択します。
システムログ	<mark>Kaseya Network Monitor</mark> サービスによって作成されたログエントリー を表示します。

VSA の統合

トラップメッセージ	[SNMP トラップメッセージ]ビューを選択します。
マイ設定	[マイ設定の編集]ビューを選択します。
ユーザー通知グループ	ユーザーグループを管理します。その該資産に割り当てられた通知ユー ザーグループのすべてのメンバーに資産通知が送信されます。
カスタマイズされたデータタイ プ	モニターで使用される、汎用データを格納可能なカスタマイズされたデ ータタイプを作成します。
資産テンプレート	資産に適用可能なモニターセットを1段階のステップで構成します。
ログ設定	Network Monitor のログポリシーを設定します。
NOC 構成	カスタマイズされた NOC <i>(Network Operations Center)</i> のビューを作成します。
その他のシステム設定	警報やその他のイベントの追加設定を行います。
SMS	SMS メッセージ文字列を設定します。

Discovery との統合

Network Monitor は、ネットワーク検出を実行するために Discovery モジュールを使用します。 Discovery では、1 台のネットワークマシンに単一のエージェントをインストールするだけで、その ネットワーク上のその他すべてのデバイスを検出できます。ネットワークが検出されると、[ネット ワーク別 LAN ウォッチ 『

http://help.kaseya.com/webhelp/JA/KDIS/9010000/index.asp#10627.htm を見て 』]ページに表示 されます (下のイメージを参照)。

- エージェントを初めて操作する場合は、『エージェント構成および配置 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/JA_agentdeployment_R91.pdf#zoom=7 0&navpanes=0 を見て 』 クイックスタートガイド』を参照してください。
- Network Monitor では、Network Monitor モジュール内での管理デバイス (資産)の手動の追加または削除をサポートしていません。Network Monitor でデバイスを操作するには、デバイスが Discovery によって検出され、資産に指定されなければなりません。

B1 91 0 0 0 4 0 0 00								Search Ma	chines	×
	red Services P	Edition							🤱 kadmin	• 😮 Logoff
- Raseya								G 0	10.00.00 No 7	Timer Running
🔲 🛄 ? 🗠 🗐 🔍	🕂 New 🥖 Edi	t 🗙 Delete 🔞 S	Schedule Scan	in Novie 🔘 Ignore 😂	Slop Ignoring 🚷 Refresh					
Search Navigation 🗶 📻 💽	Machine kt	1	P Networ	x ld:	P Hachine	Group: + Aas	Groups > 💌	View: 14.1	o View >	× 1.
C Discovery	< myOrg	-	100 V Selected	1 Viewing: 1-2 of	2	-				
Summary		Network Name	Gateway	Scan Range	Subnet Mask	Org M	Org Name		Status	
Overview B Networks		myDrg	10.10.35.1	10.10.32-35.0-255	255.255.252.0	kserver	kserver		Ready to Scar	n
LAN Watch by Network	0	unnamed	10 10 32 150	10 10 32-35 0-255	255.255.252.0	unnamed	Unnamed		Ready to Scar	n
Domains Comain Watch Computers Contacts Users & Portal Access	• Instance A	genta	Scan Schedules	111 Agent Deployment I	Policy Alerting I	Profiles	Asset Promotion			•
Administration	/ Edg						20/00/00/00/00/00/00/00			
Audit Log	Computer	Y	100 v Selected	0 Viewing: 1-7 of	7					
	Asset Type	Premotion Rule	Default Group							
	Computer	AI	Use probe							*
	Mobile	All	Use probe							
	Network	Al	Use probe							50 C
	Power	Al	Use probe							
	Printer	Al	Use probe							
	Unclassified	All	Use probe							12

ネットワーク検出

- Discovery の[サマリー] > [ネットワーク別 LAN ウォッチ 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/KDIS/9010000/index.asp#10627.htm を見て 』]ページに 移動します。
- 2. 上側のパネルでネットワーク行を選択し、[編集]をクリックします。
- 3. 覚えやすいネットワーク名を入力します。
- 4. IP スキャン範囲を指定するか、デフォルト値をそのまま使用します。
- 5. このネットワークに関連する組織を選択します。

注: この割り当てによって、ネットワークをスコープ『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#4578.htm を見て』に含めるこ とも、除外することもできます。VSA ユーザーログインで使用しているスコープによって、 Discovery でのネットワークの表示、および Network Monitor での対応するゲートウェイノードの表 示が可能かどうかが決まります。この割り当ては、検出された資産に割り当てられた組織およびマシ ングループに影響しません。

6. 編集した項目を保存します。ただし、スキャンはまだ開始しないでください。

資産プロモーション

検出されたデバイスのうち、VSA で管理するとユーザーが指定したものを"資産"と呼びます。この 資産は、検出後に資産と共に操作する組織やマシングループと関連付ける必要があります。エージ ェント資産は、エージェントのインストール時に組織およびマシングループに関連付けられます。 エージェント以外のデバイスを"資産"としてマークすることを、資産の昇格と呼びます。Network Monitor が監視するのは、資産のみです。

Discoveryは、[資産の昇格]タブでデバイスから資産への昇格を自動化します。デフォルトでは、検出されたすべてのデバイスに、ネットワーク上でデバイスのスキャンに使用されたエージェントプローブと同じ組織とマシングループが割り当てられます。資産の種類に基づいて、検出されたデバイスを異なる組織やマシングループに割り当てることもできます。

スキャニング

[すぐにスキャンする]をクリックすると、選択したネットワーク上でデバイスの検出が即座に開始されます。また、[スキャンのスケジュール]ボタンをクリックして、デバイスの検出を再発でスケジュ ールすることもできます。

スキャンの開始直後に Network Monitor モジュールに移動すると、モニターツリー 『21 ページ 』 に資産が表示され始めます。

ゲートウェイノードとネットワー ク検出

ゲートウェイノード

Discovery によって検出された各ネットワークは、モニターツリーの最上位の KNM ノードの下にゲートウェイノードとして表示されます。**Discovery** で検出されたネットワークと **Network Monitor** に表示されるゲートウェイノードは、1 対 1 で対応しています。VSA の **Network Monitor** モジュールでゲートウェイノードを削除することはできません。

Discovery でネットワーク名を変更すると、**Network Monitor** モジュールでゲートウェイノードの 名前も変更されます。

各ゲートウェイノードを展開すると、ネットワークで検出された資産が表示され、資産としてマー クされます。資産リストには、エージェントがインストールされたコンピュータとデバイス、およ びエージェントがインストールされておらず、資産に昇格した 『20ページ』コンピュータとデバ イスが表示されます。



サブグループの手動追加

サブグループをゲートウェイノードに追加できます。ゲートウェイノードの上にグループを追加す ることはできません。 ネットワーク検出スキャンを繰り返しても、再検出された資産が割り当て 先のサブグループの外に移動することはありません。

資産の移動

資産の移動は、同一ゲートウェイノード内のサブグループ間でのみ行うことができます。

ゲートウェイのインストール/アン インストール

ゲートウェイは、ゲートウェイと同じネットワークに接続している資産からモニタリングデータを 収集します。次に、ゲートウェイはそのモニタリングデータを Network Monitor サーバーに転送し ます。

ゲートウェイがインストールされるのは、Discovery モジュールを使用して検出されたネットワー ク 『20 ページ 』に属するエージェントマシンです。ネットワーク上のその他すべての資産をエージ ェントがないままにすることができます。エージェントがなくとも Network Monitor によって監視 できます。エージェントマシンは、モニタリングデータの収集と Network Monitor サーバーへの中 継に必要な追加ゲートウェイソフトウェアをホストします。

ゲートウェイのインストール

ゲートウェイノード用にゲートウェイをインストールしていない場合、青の

ーアイコンが表示され、ネットワーク内の資産に接続を作成できないことを示します。ゲートウェイをインストールする

には次の手順に従います。

1. モニターツリーから*ゲートウェイノード*を選択します。

2. [ゲートウェイのインストール]コマンドをクリックします。

Commands	
Edit	
Add a subgroup Move to other group	
Add new scheduled event	
Create a report	
Install gateway	

- 3. [設定]タブでエージェントを選択します。選択したネットワークから Windows ベースのエージェントマシンを選択し、そのマシンにゲートウェイをインストールします。
- 4. [認証]タブをクリックし、ゲートウェイのインストールが可能な Windows 資格情報を入力します。
- 5. [保存]をクリックし、ゲートウェイのインストールを開始します。

1 分以内に青のアイコンがすべて緑になります。これは、すべての資産が接続可能で、データを Network Monitor モジュールサーバーに返信できることを示します。これで、資産にモニターを追加 加 『58 ページ 』したり、事前構成モニターを追加 『59 ページ 』したりすることができます。

ゲートウェイのアンインストール

同一ネットワークの場合、あるエージェントマシンでゲートウェイをアンインストールし、別のエ ージェントマシンに再インストールできます。ゲートウェイをアンインストールしても、そのゲー トウェイノードに属する資産やモニターはアンインストールされません。同一ネットワーク上の別 のエージェントマシンにゲートウェイを再インストールすると、資産とモニターが再度接続して、 データを返すことができます。

組織およびマシングループ

組織およびマシングループは、VSA で管理するすべての"資産"の整理に使用される VSA 内の論理的 な"コンテナ"です。資産とは、管理対象として選択した任意のマシンまたは資産です。VSA 内では 、任意の資産を、組織とマシングループの任意の組み合わせに割り当てることができます。

標準の VSA 階層*(ネットワーク、組織、マシングループ、および管理資産)*は、次のように Network Monitor モジュールにマッピングされます。

Discovery		Network Monitor
ネットワーク	→	ゲートウェイ
組織/マシングループ	→	組織およびマシングループ別に、資産リ ストおよびモニターリストをフィルター 処理します。
		ゲートウェイノードの下にサブグループ を作成します。
管理資産(マシンまたは資産)	→	資産
		モニター - Network Monitor 内での追加

ネットワーク階層

各ネットワークには、複数の組織を含めることができます。たとえば、異なる2つの会社の2つのチ ームが、拡張されたプロジェクトについて同じネットワークを共有できます。この場合、VSA には 、2つの異なる組織およびマシングループの資産を含む1つのネットワークが表示されます。



ゲートウェイおよび資産の名前変 更

Network Monitor モジュール内で、ゲートウェイや、検出され資産に昇格した 『20ページ』 資産 の名前を変更することはできません。これらのノードを編集するときに、それぞれの名前は表示専 用であることが分かります。Network Monitor に表示される資産のアドレスも同様に表示専用です 。Network Monitor に表示されるゲートウェイノードと資産ノードの名前を変更するには、次の場 所に移動します。

ネットワーク

- ゲートウェイに対応するネットワークの名前を変更するには、Discovery > [ネットワーク別 LAN ウォッチ] 『http://help.kaseya.com/webhelp/JA/KDIS/9010000/index.asp#10627.htm を見て 』 > [編集]ダイアログを使用します。
- この[編集]ダイアログで、ネットワークに割り当てられた組織を変更することもできます。

検出された資産

検出されたエージェントがない資産の名前を変更するには、次のコマンドを使用します。

- Discovery > [検出されたデバイス グリッドビュー] 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/KDIS/9010000/index.asp#10619.htm を見て 』 > [資産 の名前変更]
- Discovery > [検出されたデバイス タイルビュー] 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/KDIS/9010000/index.asp#10620.htm を見て 』 > [資産 の名前変更]

エージェントがなく、資産に昇格した資産に割り当てられた組織およびマシングループを変更する には、次のコマンドを使用します。

 [監査] > [資産の表示] 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#10649.htm を見て 』 > [グルー プの変更]

検出された*エージェントのない*デバイスは、Network Monitor のモニターツリーから削除できます 。エージェントのないデバイスを"降格"するには、次のコマンドを使用します。これは、VSA 全体 でそれらのデバイスを管理しないことを示します。

 [監査] > [資産の表示] 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#10649.htm を見て 』 > [資産を デバイスに降格]

チケットのアクション

チケットのアクションは、Network Monitor が監視している資産のアラームカウントによってトリ ガーされたときにチケットを作成します。デフォルトでは、チケットのアクションは KNM グループ ノードのすべての資産に継承されます。アラームカウントは1に設定されます。

注: チケットの作成は、Service Desk が VSA 内でアクティブ 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/KSD/9010000/index.asp#5478.htm を見て 』になっていたかど うかに応じて、チケット発行モジュールまたは Service Desk で行われます。

パラメータ

- アラームの数 このアクションをトリガーしたアラームの数 『55 ページ 』。
- ユーザー チケットのアクションに対するデフォルトのVSAユーザーを選択します。これは、 他のVSAユーザーが割り当てられていない場合に、作成されたチケットに割り当てられるVSA ユーザーです。

ユーザー統合

Network Monitor のユーザーのログオンを作成するには、[システム] > [ユーザー] 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#4576.htm を見て 』を使用します。

- Network Monitor 内でのノードアクセスを管理するには、[システム] > [スコープ] 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#4578.htm を見て 』を使用しま す。ノードへのアクセスは、そのノードに関連付けられた組織/マシングループ、および使用し ているスコープに応じて異なります。
- Network Monitor 機能 (ナビゲーションパネルの項目など) へのアクセスを管理するには、[システム] > [ユーザーの役割] 『
 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#4577.htm を見て 』を使用します。
- 各 VSA ユーザーは、指定の Eメールアドレスで定義されます。各ユーザーは、[システム] > [プ リファレンス] 『http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#503.htm を見 て 』で自分の Eメールアドレスを更新できます。

注: 詳細については、『ユーザー管理 『 http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/JA_useradmin_R91.pdf#zoom=70&navpanes=0 を見て 』 クイックスタートガイド』を参照してください。

ユーザー通知グループ

Network Monitor によって使用されるユーザーグループは、ユーザーグループリストで管理されます。Network Monitor ユーザーグループは、VSA ユーザーで構成されます。

Network Monitor の資産通知は、資産の[**基本プロパティ** 『48 ページ 』]タブの[**ユーザー通知グル** ープ]設定を使用して資産に割り当てられたユーザーグループのすべてのメンバーに送信されます。

Network Monitor VSA でのライセンス

Network Monitor で使用されているライセンスおよび利用可能なライセンスは、[VSA] > [システム] > [ライセンスマネージャ] 『

http://help.kaseya.com/webhelp/JA/VSA/9010000/index.asp#2924.htm を見て 』ページに表示されます。Network Monitor を使用して監視されるエージェントのない資産 (マシンまたはデバイス)の 1つにつき、エージェントライセンスが1つ使用されます。エージェントがインストール済みのマシンまたはモバイルデバイスは、Network Monitor によって監視される場合でも追加のエージェントライセンスを使用しません。その資産のモニター数にかかわらず、1つの資産に使用されるエージェントライセンス数は1つです。

ゲートウェイ

Network Monitor は、*複数のネットワーク*でサーバー、ルーター、その他のタイプの資産のモニタ ーをサポートします。ゲートウェイは、サーバーのローカルネットワーク、および Network Monitor で管理される各リモートネットワークにインストールされます。資産は、同じネットワー クを共有しているゲートウェイによってモニターされます。各ゲートウェイ(ローカルおよびリモー ト)は、そのモニター結果を Network Monitor サーバーに返信します。



Network Monitor サーバー

Network Monitor サーバーにはデータベースと、すべてのゲートウェイから返されるすべてのデー タを統合表示する管理インターフェースがあります。リモートゲートウェイ資産の管理方法は、ロ ーカルゲートウェイの場合とまったく同じです。これにより、Network Monitorの構成と管理が非 常に簡単になります。このプロセスはすべて、ユーザーに対して透過的です。

Network Monitor ゲートウェイ

ゲートウェイは、サーバーからのリクエストに応じて動作します。小さいキャッシュファイルを除いて、ゲートウェイは構成や統計データをローカルに保存しません。すべてのデータは即座にサーバーに送信されます。ゲートウェイはエージェントマシンにインストールする必要があります。

サーバーとゲートウェイの通信

ゲートウェイとサーバーとの間で、データは常にゲートウェイからサーバーに送信されます。この ソリューションの背景にある考え方は、サーバーよりもゲートウェイの配置数が多いため、管理者 は通信を許可するためにサーバーのファイアウォールで1つのポートのみを開くだけでよいという ことです。

何らかの理由でゲートウェイがサーバーに接続できない場合、サーバーの待機中にゲートウェイは テスト結果と統計のバッファリングを開始します。このバッファリング時間は、ゲートウェイごと に構成できます。

セキュリティとデータの整合性は、最新の通信プロトコル SSH2 を使用して実現されます。SSH2 プロトコルは、公開キーアルゴリズムを使用してデータを暗号化し、介入者攻撃から接続を保護します。この方式は、VPN ソフトウェアがインターネット上で安全なトンネルを確立する場合と同じです。

時間の同期

Network Monitor は、タイムゾーンの時差を自動的に調整します。管理者は、ゲートウェイのクロ ックを Network Monitor サーバーのクロックに同期させる必要があります。NTP(Network Time Protocol)などの時間同期サービスを使用して、サーバーとゲートウェイを同期させることが推奨さ れます。サーバーとゲートウェイ間の時間同期に失敗すると、アラーム生成と統計の保存で予期し ない結果が発生する可能性があります。

ゲートウェイノード

ゲートウェイノードは、モニターツリー上に特殊なノードとして表示されます。ゲートウェイの表示、コマンド、およびプロパティはサブグループ 『42ページ』と似ています。ゲートウェイノードには、ネットワーク上にインストールされたゲートウェイ管理用の特殊な追加のプロパティとコマンド 『28ページ』があります。

このセクションで

ゲートウェイのコマンドとビュー ゲートウェイの編集

28 35

ゲートウェイのコマンドとビュー

コマンド

次に示すコマンドは、ゲートウェイノードの選択時に、上部のビュータブが選択されているかどう かにかかわらず表示されます。

- 編集 ゲートウェイのプロパティ 『42ページ 』を編集します。
- サブグループの追加 子ノードとして新しいサブグループ 『42 ページ 』を作成します。
- 他のグループに移動 選択したゲートウェイを別のグループに移動します。
- グループの削除 現在選択しているゲートウェイノードを削除します。子ノードがあるグループは削除できません。
- 資産の追加 資産を手動で追加します。資産名、IP アドレス、エージェント、マシングループ および資産タイプを指定する必要があります。

- 新規にスケジュールされたイベントの追加 スケジュールされた 『33 ページ 』 イベントを追加します。
- レポートの作成 レポート 『68 ページ 』を作成します。
- ゲートウェイの配置 エージェントマシンにゲートウェイをインストール 『22ページ 』します。
- ゲートウェイのアンインストール エージェントが前にインストールしたゲートウェイをアン インストールします。ゲートウェイをアンインストールしても、そのゲートウェイノードに属 する資産やモニターはアンインストールされません。別のエージェントマシンにゲートウェイ を再インストールすると、資産とモニターが再度接続して、データを返すことができます。

表示

- ゲートウェイとグループには、同じビューのセットが使用されます。
 - [資産]タブ 『29ページ 』 このタブは、ゲートウェイおよびグループで表示されます。
 - [モニター]タブ 『30ページ 』 このタブは、グループ、ゲートウェイ、および資産で表示されます。
 - 「マップ」タブ 『30ページ 』 このタブは、ゲートウェイおよびグループで表示されます。
 - [トップリスト]タブ 『32ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、グループ、および資産で表示されます。
 - [スケジュール]タブ 『33ページ 』 このタブは、ゲートウェイおよびグループで表示されます。
 - [アクション]タブ 『55ページ 』 このタブは、グループ、ゲートウェイ、資産、およびモニ ターで表示されます。
 - [ナレッジ]タブ 『35ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、グループ、および資産で表示されます。
 - [監査]タブ 『35ページ 』 このタブは、グループ、ゲートウェイ、資産、およびモニターで 表示されます。

[資産]タブ

このタブは、ゲートウェイ、およびサブグループで表示されます。

[資産]タブには、このノードに属する複数レベルの資産がすべて表示されます。

アクション

次に示すアクションを、1つ以上の資産を選択したときにリストビューの上部で選択できます。

- ステータス
 - アクティブ化 選択した資産およびその資産に割り当てられたすべてのモニターをアクティブにします。
 - **非アクティブ化** 選択した資産およびその資産に割り当てられたすべてのモニターを非 アクティブにします。
- 編集 選択した資産を編集します。複数の資産を選択した場合、それらの資産が共有するプロ パティのみを編集します。
- その他
 - 移動 選択した資産およびその資産に割り当てられたすべてのモニターを、サブグループに移動します。
 - すぐに検査 複数の資産を検査し、その資産に適切な事前定義モニター 『59 ページ 』を 決定します。資産の資格情報または構成を変更した場合、[すぐに検査]を実行できます。[

すぐに検査]を実行した後、各資産の[新規モニターの追加]をクリックすると、事前定義モニターのリストが表示されます。

- レポートの表示 選択した資産のレポート 『68 ページ 』を生成します。
- テーブルの列
 - 名前 資産の名前。
 - **アドレス** ネットワーク名または IP アドレス。
 - マシングループ Discovery で検出された資産に割り当てられたマシングループ。
 - オペレーティングシステム 資産のシステムタイプ。

[モニター]タブ

このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。 [モニター]タブには、このノードに属する複数レベルのモニターがすべて表示されます。

アクション

次に示すアクションを、1つ以上のモニターを選択したときにリストビューの上部で選択できます。

- ステータス
 - > アラームの確認 選択したモニターのアラームを確認 『67 ページ 』します。
 - アクティブ化 選択したモニターをアクティブにします。
 - ▶ 非アクティブ化 選択したモニターを非アクティブにします。
- **削除** 選択したモニターを削除します。
- 編集 選択したモニターを編集します。複数のモニターを選択した場合、それらのモニターが 共有するプロパティのみを編集します。
- **すぐにテスト** 選択したモニターをすぐにテストします。
- レポートの表示 選択した資産のレポート 『68 ページ 』を生成します。
- テーブルの列
 - 名前 モニターの名前。モニターの名前をクリックすると、そのノードに移動します。
 - 資産 資産の名前。資産の名前をクリックすると、そのノードに移動します。
 - **タイプ** モニターのタイプ。
 - ステータス 最新のテストによって返された値。

[マップ]タブ

このタブは、グループ、およびゲートウェイで表示されます。

マップ対応ノードを選択したときに、「マップ」タブに大型のマップが表示されます。

- 大型のマップは、現在選択しているノードのマップ対応 子ノードのすべての場所を含むように 自動的にサイズが調整されます。
- マップの場所のアイコンをクリックすると、モニターツリーのそのノードに移動します。アイ コンが同じ場所の複数の子ノードを表す場合、子ノードのリストが表示されます。子ノードを クリックすると、モニターツリーのそのノードに移動します。

小型のマップ

ページ右下隅の小型マップには、現在選択しているノードの場所が表示されます。
継承

ゲートウェイ、サブグループ、および資産は、マップ上の位置と現地のタイムゾーンに関連付ける ことができます。下位ノードは、親ノードから地理的位置を継承できます。たとえば、ゲートウェ イまたはサブグループの位置を1つの建物に設定すると、同じ建物内のすべての資産の位置と現地 のタイムゾーンを効率的に設定できます。

構成

通常、マップ設定はノードの[**詳細**]タブで構成できます。**Network Monitor** は Google Maps の API と統合されています。つまり、*場所の名前*または 10 進数表記の *GPS 座標(-33.469048, -70.642007 など*)を使用して、任意のノードの位置を識別できます。

Edit group	Basic properties	Advanced	Authentication	NOC	Access	Tags	
Map and location	1 settings						
Inherit map set	tings: 🗖 Fra	m: _{Aliso} Viejo (3	3.575, -117.725556)				
Map setting:	Use	poogle maps 💌	1				
Google map dis	aplay: 🔽 Ga	teway 🔽 Groups	s 🔽 Devices				
Geographic loc	ation: San (Clemente Califor	nia				
Inherit timezon	e: 🔽 Fro	m: _{Aliso} Viejo (C	9MT-12)				

マップおよび場所の設定

- マップ設定を継承する チェックした場合、親ノードからマップ設定 『30ページ』が継承され、他の3つのマップオプションは表示されません。独自のマップ設定を指定するには、チェックを解除します。
 - マップ設定 Google Map を使用します。これは現時点で利用可能な唯一のオプションです。
 - Google Map 表示 次のオプションをチェックすると、ゲートウェイ、グループ、および資産をマップ上に表示するかどうかが決定されます。
 - ▶ 地域 地名か、または小数点表記で GPS 座標 (-33.469048, -70.642007 など)を入力します。
- タイムゾーン 資産のローカル時刻でモニターにリアルタイムチャートが表示されます。
 - タイムゾーンを継承する チェックマークを付けると、親ノードからタイムゾーン設定 を継承します。独自のタイムゾーン設定を指定するには、チェックを解除します。

[トップリスト]タブ

このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。

[トップリスト]タブには、*同じタイプのモニター*について複数の資産が返した値が表示されます。その値はリアルタイムで継続的に更新されます。これにより、値を比較してパフォーマンスが低下したモニターを特定できます。トップリストには複数の資産が必要なので、[トップリスト]タブが表示されるのはゲートウェイとサブグループのみです。トップリストには、レポートも含めることができます。

- the world	Devices Monitors Map	Foplist Events Audit	
- Sweden			
Stockholm	Refresh M Snapshot @ Stored list C		
E SW-ST-WI-0	Type CPU utilization	Sort Highest entries first	Entries 25
- III GPing agent			2.10100 20
Coser logon error	Monitor	Device	Value
D CTotal CPU utilization	CPU utilization	NO-08-CE24	79.0 %
D CMemory utilization	CPU utilization	UB-CLCL55	79.0%
D CONS monitor	CPU utilization	IC-AK-CL43	78.0 %
Di Cotto all Audit Failuran	CPU utilization	10.05.01.06	70.5%
D Catch an Addit Pandres	CPU utilization	IO-DE-CLED	70.370
	CPU utilization	ELHA CL22	70.9 %
Total free nacing file	OPU utilization	PPHPGF32	70.8 %
P C RSWLST.WL1	CPO unization	NO-BE-CI-SU	78.8 %
B G B SWLST.WL2	CPO unization	FFLO-CE59	/8.8 %
	CPU utilization	FFOL-CI-80	78.8%
	CPU utilization	US-MECI-4	78.8 %
B SW-ST-W-5	CPU utilization	SWEKI-CE86	78.7%
B SW-ST-W-6	CPU utilization	IC-RE-CI-37	78.7 %
# G 8W-ST-WI-7	CPU utilization	IC-KE-CI-86	78.7%
# G 8W-ST-W-8	CPU utilization	IC-RE-CI-22	78.7%
# G \$\$W-ST-WI-9	CPU utilization	US-DA-CI-5	78.6 %
B 2 8W-ST-WI-10	CPU utilization	SWI-HA-CI-7	78.6 %
- C SW-ST-WI-11	CPU utilization	NO-TR-CI-3	78.6 %
B SW-ST-WI-12	CPU utilization	US-DA-CI-47	78.6 %
- G SW-ST-WI-13	CPU utilization	UR-PA-CI-56	78.6 %
⊕ 📦 😋 SW-ST-WI-14	CPU utilization	FFUL-CI-50	78.5 %
⊕	CPU utilization	IC-HA-CI-78	78.5 %
🗄 📦 📴 SW-ST-WI-16	CPU utilization	IC-HA-CI-36	78.5 %
🗄 📦 📴 SW-ST-WI-17	CPU utilization	FFTA-CI-35	78.4 %
🗄 📦 📴 SW-ST-WI-18	CPU utilization	NO-TR-CI-99	78.3 %
🖶 🗑 😰 SW-ST-WI-19	CPU utilization	FFVA-CF61	78.3 %

アクション

- **更新** チェックした場合、ページが更新されます。
- 次のいずれかを選択します。
 - スナップショット [スナップショット]のトップリストには、リスト内の各モニターの最新値が表示されます。
 - ▶ 保存済みリスト [保存済みリスト]のトップリストには、選択した日次、週次、月次の期間におけるモニター値の最小、最大、平均が表示されます。
- ロード [保存済みリスト]を選択した場合にのみ表示されます。選択したトップリストを表示します。
- 比較用にロード 2 つのトップリストを比較します。
 - 1. 1 つ目のトップリストを選択し、[**ロード**]をクリックします。

2. 同じタイプの2つ目のトップリストを選択し、[比較用にロード]をクリックします。

1 つ目のトップリストが左側に表示されます。2 つ目のトップリストが右側に表示されます。これで、2 つのトップリスト間で特定のモニターのモニタリング対象プロパティがどのように変化したかを確認できます。

次の[ソート]オプションを使用できるのは、2つのトップリストを比較する場合に限られます。

- ▶ 変化大の上位項目 順位の上下の変化が大きいエントリー。
- ▶ 順位の上昇数が大の上位項目 順位の上昇が大きいエントリー。
- ▶ 順位の下降数が大の上位項目 順位の下降が大きいエントリー。
- **タイプ** トップリストのデータタイプと測定単位。
 - ➤ CPU 使用率
 - ▶ ディスク使用率
 - ▶ 空きディスクスペース
 - ▶ 帯域使用率
 - ▶ Ping ラウンドトリップ時間
 - ▶ Ping パケット損失
 - ▶ 空きメモリ
 - ▶ スワップ使用率
 - ▶ ウェブページの取得時間
- データ
 - ▶ サンプルの最小値
 - ▶ サンプルの最大値
 - ▶ 期間の平均値
- ソート
 - ▶ エントリーの小さい順
 - ▶ エントリーの大きい順
- **エントリー** 表示するエントリー数。
- テーブルの列
 - 資産 資産の名前。資産の名前をクリックすると、そのノードに移動します。
 - **モニター** モニターの名前。モニターの名前をクリックすると、そのモニターに移動します。
 - 値 最新のテストによって返された値。

[スケジュール]タブ

このタブは、ゲートウェイ、およびサブグループで表示されます。

[スケジュール]タブでは、モニターがアクションをトリガーするまで待つのではなく、指定日時にア クションが実行されるようにスケジュールします。イベントは、1回限りまたは繰り返し実行される ようにスケジュールできます。

注:イベントは継承されません。任意のグループまたはゲートウェイについて、任意のホストの任意のイベントをスケジュールできます。セキュリティ上の理由から、*セキュリティイベントの使用は、対象資産のゲートウェイノードまたはサブグループから行ってください。*これによって、それらの資産に対してスケジュールされたイベントを表示できるのは、資産を表示できる権限をもつユーザーに限定されます。

任意のゲートウェイまたはサブグループの[**スケジュール**]タブをクリックします。前にスケジュール したイベントがタブに表示されます。[**スケジュールイベントの追加**]コマンドをクリックします。イ ベントアクションのリストが表示されます。いずれかをクリックしてイベントを編集します。

Select event
New scheduled event
😑 Messaging
-Send SMS
-Net send
-Send email
Send message via PageGate
Network
-SNMP Set
-HTTP GET/POST request
 Send Wake-On-LAN packet
Execute command via SSH2/Teinet
😑 Reports
Generate report
🚍 Windows specific
 Execute Windows command
-Windows service control
- Clear eventing
Others
 Export statistics
- Trigger monitor
Script
🛞 Lua scripts

選択したイベントアクションの種類に応じて、構成の詳細は異なります。ホストを指定する場合は、DNSホスト名またはIPアドレスを入力します。対象資産の親グループまたはゲートウェイからイベントをスケジュールすると、適切な資格情報が必要な場合にその資格情報を取得しやすくなることがあります。

dit scheduled ever	ti Event configuration	
vent configuration		
Run-once event:	Run once C Repeating event	
Date:	2012-10-30	
Time:	15:00	
Vindows service control		
Hostname:	SW-ST-WI-0	
Service name:	wuauserv	
Type:	Restart service	
Inherit credentials:	From: Stockholm	
		Save Cancel

スケジュール中

すべてのイベントに同じスケジュールオプションがあります。

一度実行イベント

- 日付 日付を入力します。
- 時間 時刻を入力します。

繰り返しイベント

- アクティブな期間 イベントが繰り返し実行される日付範囲を指定します。YYYY-MM-DDのフ オーマットで範囲を指定します。これらのフィールドを空白にすると、イベントが常に繰り返 されます。
- **曜日** 曜日をチェックすると、選択した曜日にのみイベントが繰り返されます。
- 時刻 イベントを毎日繰り返す時刻と分。フォーマットは HH:MM, HH:MM, です。
- 月の末日 チェックした場合、イベントが毎月の末日に繰り返されます。
- 月の指定日 チェックした場合、イベントが月の指定日に繰り返されます。複数の日付を指定 する場合はコンマで区切ります。

[ナレッジ]タブ

このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。 [**ナレッジ**]タブには、そのノードに割り当てられたナレッジベースの項目リストが表示されます。

アクション

- **項目の関連付け** 選択した項目を、選択したグループと資産に割り当てます。
- 項目の関連解除 選択した項目の割り当てを、選択したグループと資産から解除します。

関連トピック

- ナレッジベース項目
- ・ ナレッジベースのカテゴリー

[監査]タブ

このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターで表示されます。

[**監査**]タブは、モニターツリーの各ノードに表示されます。ログエントリーには、現在のノードで Network Monitor ユーザーによって実行されたすべての構成アクションが記述されます。

注: 検索では大文字と小文字が区別されます。

Devices Monit	tors Ma	p Toplist	Schedules Actions Knowledge Audit
View 50 • « Prev	Next » Q	Bearch	
Time	Operation	User	Text
2013-02-11 12:30:20	Modify	kadmin	Group 'Operations' modified by user 'kadmin'.
2013-02-11 12:13:05	Modify	kadmin	Group 'Operations' modified by user 'kadmin'.
2013-02-08 16:49:50	Modify	kadmin	Group 'Operations' modified by user 'kadmin'.
2013-02-08 16:49:30	Modify	kadmin	Group 'Operations' modified by user 'kadmin'.
2013-02-08 16:46:28	Modify	kadmin	Group 'Operations' modified by user 'kadmin'.

ゲートウェイの編集

(選択したゲートウェイ) > [編集]

[ゲートウェイの編集]ページでは、ゲートウェイノードのプロパティを構成します。ゲートウェイノ ードは、サブグループ 『42ページ 』と同じプロパティを数多く共有します。ゲートウェイノード には、ネットワーク上にインストールされたゲートウェイ管理用の特殊な追加のプロパティとコマ ンド 『28ページ 』があります。

- [基本プロパティ]タブ 『36ページ 』 ゲートウェイ、サブグループ、および資産には、[基本 プロパティ]編集タブが表示されます。
- [詳細]タブ 『36ページ 』 ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターには、[詳細] 編集タブが表示されます。
- [認証]タブ 『38ページ 』 この編集タブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。
- [NOC]タブ 『39ページ 』 この編集タブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。

[基本プロパティ]編集タブ - ゲートウェイ

ゲートウェイ、サブグループ、および資産には、【基本プロパティ】編集タブが表示されます。

基本プロパティ

- 名前 ゲートウェイの名前を入力します。
- 説明 ゲートウェイの詳細な説明。

警報とリカバリの設定

- 通知グループの継承 このノードの通知グループを設定します。ゲートウェイ、サブグループ 、および資産ノードに対して、デフォルト通知メッセージのの送信先となるユーザーグループ をオーバーライドできます。モニターノードは、その親資産ノードによって指定される通知グ ループを使用するため、オーバーライドすることはできません。
- アラームメッセージの継承 このノードのアラームメッセージ 『64 ページ 』のフォーマット を設定します。
- アクションの継承 チェックした場合、継承したアクションおよび継承したリカバリアクションがこのノードの[アクション 『55ページ』]タブに表示されます。

|詳細|編集タブ - ゲートウェイ

ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターには、[詳細]編集タブが表示されます。

マップおよび場所の設定

- マップ設定を継承する チェックした場合、親ノードからマップ設定 『30ページ』が継承され、他の3つのマップオプションは表示されません。独自のマップ設定を指定するには、チェックを解除します。
 - マップ設定 Google Map を使用します。これは現時点で利用可能な唯一のオプションです。
 - Google Map 表示 次のオプションをチェックすると、ゲートウェイ、グループ、および資産をマップ上に表示するかどうかが決定されます。
 - ▶ 地域 地名か、または小数点表記で GPS 座標 (-33.469048, -70.642007 など)を入力します。
- タイムゾーン 資産のローカル時刻でモニターにリアルタイムチャートが表示されます。
- タイムゾーンを継承する チェックマークを付けると、親ノードからタイムゾーン設定を継承します。独自のタイムゾーン設定を指定するには、チェックを解除します。
- グループの依存関係の設定
 - 依存関係モニターの選択/選択したモニター [依存関係モニターの選択]リストに表示するモニター名のテキストを入力します。リストからモニターを1つ以上選択し、[追加]ボタンをクリッ

クして、[**選択したモニター**]リストにモニターを追加します。また、[**選択**]ボタンをクリックして、ターゲットのモニターを参照することもできます。モニターを削除するには、選択して[**削**)ボタンをクリックします。

- Syslog メッセージの受信
 - Syslog サーバー チェックした場合、ゲートウェイのネットワークで傍受した Syslog メッセージをサーバーに転送できます。チェックした場合、傍受された Syslog メッセージは、Network Monitor > [ツール] > [Syslog メッセージ]ページに表示されます。
 - ポート デフォルト値は 514 です。

SNMP トラップの受信

- SNMP トラップ チェックした場合、ゲートウェイのネットワークから受信した SNMP トラッ プメッセージをサーバーに転送できます。SNMP トラップモニターを使用するには、このチェ ックボックスをチェックする必要があります。チェックした場合、受信されたトラップメッセ ージは、Network Monitor [ツール]>[トラップメッセージ]ページに表示されます。選択したメッ セージに基づいて、SNMP トラップモニターを[Syslog メッセージのリスト]ページから直接作成 できます。
- IP トラップレシーバーのホスト名または IP 番号。
- ポート トラップレシーバーがリスンするポート番号。
- コミュニティフィルター SNMP トラップコミュニティ文字列。
- エージェントIP範囲フィルター IP アドレス別に SNMP トラップメッセージの転送をフィルター処理します。

その他の設定

- MIB を同期する チェックした場合、Network Monitor はこのゲートウェイを、サーバーに追加した MIB ファイルで自動更新します。
- 通知グループ ゲートウェイが適切なタイミングで接続しない場合にEメール通知を受け取る グループ。
- 自動更新を無効にする チェックした場合、自動更新が無効になります。チェックしない場合、このゲートウェイはサーバーの更新時に最新バージョンの Network Monitor で自動更新されます。

[認証]編集タブ

この編集タブは、ゲートウェイ、サブグループ、または資産で表示されます。

[認証]編集タブには、ネットワーク資産へのアクセスの認証に Network Monitor が使用する資格情報 が保存されます。資格情報の管理には、*継承を使用*します。つまり、モニターツリーの1つのゲー トウェイまたはサブグループの資格情報を設定すると、子の資産とモニターのすべてがその資格情 報を使用できます。また、その資格情報を、ツリー内の他のブランチに設定された他の資格情報と 混同することがなくなります。

Germany F				
Che world Sweden Sockholm	Edit gateway Basic	properties Advanced Notifications A	uthentication A	ccess Tags
🕀 🍈 😨 Sundsvall	Windows domain credenti	als	j	
🗄 🕼 🔂 Kiruna 🗄 🕼 😨 Hämösand	Inherit credentials:	From: The world		
	Domain or Computer:		_	
🖶 🐚 🖬 Norway E 🧐 🕼 Germany	Password		_	
🖶 🏐 😳 Berlin				
Munich	SSH/Telnet credential			
Hamburg	Inherit credentials:	From: The world (administrator)		
🖶 🤖 😋 United Kingdom 🗄 🏟 🤤 France	SNMP credential			
in Cliniand	Inherit credentials:	From: The world (v2c, public, private)		
🗄 🍈 🕜 Chile	VMware credential			
	Inherit credentials:	From: The world		
	Additional credentials			
		CIM account 🔄 Add credential		
			Save	Cancel

いずれかのタイプの認証について、[資格情報の継承]がチェックされている場合、上位のノードから 資格情報が継承されます。チェックボックスのチェックが解除されている場合は、そのタイプの認 証用の資格情報を入力します。この資格情報は、このノード、およびこのタイプの認証を継承する すべての下位ノードで使用されます。指定した資格情報の名前が上位ノードの名前の横に括弧付き で表示されない場合、その資格情報は上位ノードで定義されていません。

認証には、次のタイプがあります。

- Windows ドメイン資格情報 Windows のローカルまたはドメインの資格情報を指定します。[ド メインまたはコンピューター]フィールドを空白にするか、または「localhost」と入力してロ ーカルホストの資格情報を入力します。Windows 認証を使用する複数のモニターに適用されま す。
- SSH Telnet 資格情報 SSH および Telnet の資格情報を指定します。
- SNMP資格情報 SNMP資格情報を指定します。必要なパラメータは、資産への接続に使用する SNMPのバージョンによって異なります。
 - SNMP v1 または SNMP2c リードコミュニティ名とライトコミュニティ名を入力します。
 - ➢ SNMP v3 認証が必要な場合
 - ✓ SNMPv3 コンテキスト ID オプション。返されるデータを制限するために、資産の

SNMP エージェントによって指定される1つ以上のコンテキスト ID に一致する文字列。

- ✓ 認証方法 認証に使用されるアルゴリズム(なし、HCMA-MD5、または HCMA-SHA1)
- ✓ SNMPv3 ユーザー名 リモート資産で SNMP エージェントへのアクセスに使用する SNMP マネージャの名前。
- ✓ SNMPv3 パスフレーズ パスワードに似た一連の単語。
- ✓ SNMPv3 暗号化 プライバシーを保証するためにデータの暗号化に使用するアルゴリズム(なし、DES、または AES-128)。
- ✓ SNMPv3 暗号化キー データ暗号化に使用する文字列。
- VMware 資格情報 VMware 資格情報を指定します。
- 追加の資格情報 次の資格情報を追加できます。

CIM アカウント Exchange アカウント FTP アカウント HTTP アカウント IMAP アカウント LDAP アカウント MySQL アカウント ODBC アカウント ODBC アカウント Oracle アカウント RADIUS アカウント SMTP アカウント SQL Server アカウント

[NOC]編集タブ

この編集タブは、グループ、ゲートウェイ、または資産で表示されます。

[NOC]編集タブでは、グループ、ゲートウェイ、または資産ノードを NOC ビューに割り当てます。 Network Operation Center (NOC) ウィジェットはコンパクトな全画面表示の情報ビューで、ネット ワークと資産の集合のステータスが表示されます。このウィジェットは通常、専用モニターに表示 されます。

NOC ビューには、グループ、ゲートウェイ、および資産のステータスが階層別にマトリクス形式で 表示されます。すべてのグループ、ゲートウェイ、および資産のリストが縦に表示され、横には各 モニターのステータスが表示されます。左側の大きな色付きの四角で全体的なステータスが表示さ れます。

NOC V	vidget																																						
Title	NOC widget	_		_																																			
Select	Group NOC	•					-																																
Save				(Cano	el)																																	
		Active Directory	Bandwidth CIM performance	CPU	DHCP	Database	Directory property	Disk utilization EM1	Environment	Event log	Exchange server	File change	ICA	1 D/2P	LUA script	Log file	Mail QOS	MvSOL	NIC load	NNTP	POD3	Pina	Process	RADIUS server SMTP	SNMP	SNMP	SOIL SERVER	SSH2	SSH2 script	Sensatronics	swap utitation	TCP port scan	TFTP	Telnet	Terminal server	Transfer speed	VMware performance vvMi	Web server	Windows performant Windows service
Kaseya	North America			_	_		۰.															_			_	_												_	_
Kase	iya California Iso Vielo		2				1	2 2																				-		ŝ									

NOC ビューおよび NOC ウィジェットの設定

- 1. Network Monitor の[設定] > [NOC 設定]ページで NOC ビューを1つ以上定義します。
- 2. [編集] > [NOC]タブを使用して、ゲートウェイノードまたはサブグループノードを1つ以上の NOC ビューに割り当てる必要があります。
- 3. [ダッシュボード] > [ウィジェットの追加] > [NOC ウィジェット]を選択します。
- 4. ウィジェットタイトルバーの右側にある アイコンを選択し、次の設定を構成します。
 - ▶ タイトル ダッシュボードの NOC ウィジェットに表示されるタイトル。
 - 選択 デフォルトの Group NOC、または NOC ビューを表示するために作成したその他の NOC ビューを選択します。

サブグループ

サブグループとは、モニターツリーの*ゲートウェイの下*にある他のノードをグループ化するために 使用する"コンテナ"ノードです。

論理ビジネスユニット - サブグループは、論理的なビジネスユニットを表すことができます。
 ビジネスユニットの名前を表すようにするには、サブグループの名前を変更します。任意のサブグループを編集するには、[詳細]タブをクリックします。サブグループが表すビジネスユニットには、連絡先情報を入力できます。現場で資産の操作や作業が必要な場合、必要な連絡先情報を表示するにはモニターツリー内で資産に最も近い親を表示します。

特殊なサービス要件 - 資産が明白にビジネスユニットを表していない場合でも、1つのサブネット内の資産セットに特殊なサービスを配布しなければならないことがあります。それらの資産を区別する最も簡単な方法は、資産をグループ化することです。この場合、部門名別または配布しているサービスのセット別にサブグループの名前を変更できます。

Dashboard Monitoring Know	vledge base
KNM 🕨 😨 Default group 🕨	
©©KNM ▲	Edit group Basic properties Advanced Authentication Access Tags
😑 🗐 🕜 Default group	
😑 🧐 😰 Local gateway	
😑 崎 🕜 Discovery group (233)	Map and location settings
🕀 🕡 😨 proto1-ep1.kaseya.com 🔛	
🕀 🕡 🗹 ws-qatemp-03.kaseya.c	Inherit map settings: 🔽 From: KNM
🕀 🕡 🔁 bulldozer. kaseya.com	
🕀 🕡 🗹 win-ah2ksk65876.kase	Contact information
🕀 🗑 🔁 unknown.kaseya.com	
H O KFRANCKS_MBPRO	Company:
🖶 🗑 🕑 it-av-ap03.kaseya.com	Contact name:
H g Chad.kaseya.com	
H V Ws-rjones-03.kaseya.co	Email:
Orest upped luceus com	Phone:
H Grewelszul kaseya.com	FINDS.
Organization Schenick-US.kaseya	Cellphone:
Orgenservers	Fase
Organ w73202 kaseya.com	FdX:
O Compyone, jahana kasaya	Address 1:
Organizations-ipriorie.kaseya.	
Contrainer-os.naseya.c	Address 2
Gekris-agent-ripII3 kristion	Additional:
Grahr-wp32a-prv	
A Cave-abeaulieu-01,kasev	
ac-ed-w7voro1 kaseva.c	Save Cancel
🕀 🖬 🖓 ws-ischenck-08.kaseva	
Wws-ischenck-uo.kaseya	

サブグループ別の継承

サブグループの機能は、整理とラベル付けの他にもあります。サブグループの編集項目として、警 報設定、認証、アクセス、マップ場所など多数のプロパティがあります。サブグループを編集する ことにより、継承を使用するサブグループの子資産すべてのプロパティを設定できます。継承の対 象として、ネスト型のサブグループ、資産、およびモニターが含まれます。

サブグループ別に管理する資産を整理して継承機能を使用すると、資産を個別に構成するよりも時間を大幅に短縮できます。

ルートノード

最上位のノードは"スーパー"グループノードであり、そのデフォルト名は KNM です。ルートノードの グループプロパティセットは、作成するサブグループと同様に下位ノードが*継承*可能です。ルート ノードの設定は、*モニターツリーの他の各ノード*が継承可能です。

このセクションで

グループのコマンドとビュー	42
サブグループの追加/編集	42

グループのコマンドとビュー

コマンド

次に示すコマンドは、グループノードの選択時に、上部のタブが選択されているかどうかにかかわ らず表示されます。

- 編集 グループのプロパティ 『42 ページ 』を編集します。
- サブグループの追加 子ノードとして新しいサブグループ 『42 ページ 』を作成します。
- 他のグループに移動 現在選択しているグループを別のグループに移動します。
- **グループの削除** 現在選択しているグループを削除します。
- 資産の追加 資産を手動で追加します。資産名、IP アドレス、エージェント、マシングループ および資産タイプを指定する必要があります。
- 新規にスケジュールされたイベントの追加 スケジュールされた 『33 ページ 』 イベントを追加します。
- レポートの作成 レポート 『68 ページ 』を作成します。

表示

ゲートウェイとグループには、同じビューのセットが使用されます。

- [資産]タブ 『29ページ 』 このタブは、グループおよびゲートウェイで表示されます。
- [モニター]タブ 『30ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、グループ、および資産で表示されます。
- [マップ]タブ 『30ページ 』 このタブは、グループおよびゲートウェイで表示されます。
- [トップリスト]タブ 『32ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、グループ、および資産で表示されます。
- [スケジュール]タブ 『33ページ 』 このタブは、グループおよびゲートウェイで表示されます。
- [アクション]タブ 『55ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、グループ、資産、およびモニ ターで表示されます。
- [ナレッジ]タブ 『35ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、グループ、および資産で表示されます。
- [監査]タブ 『35ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、グループ、資産、およびモニターで 表示されます。

サブグループの追加/編集

(*選択したサブグループまたはゲートウェイ)* > [サブグループの追加] (選択したサブグループ) > [編集]

[**グループの編集**]ページでは、サブグループノードのプロパティを構成します。サブグループは"コンテナ"ノードであるため、プロパティの多くは下位ノードによって継承される場合にのみ使用できます。

- [基本プロパティ]タブ 『43ページ 』 ゲートウェイ、サブグループ、および資産には、[基本 プロパティ]編集タブが表示されます。
- [詳細]タブ 『43ページ 』 サブグループ、ゲートウェイ、資産、およびモニターには、[詳細] 編集タブが表示されます。

- [認証]タブ 『38ページ 』 この編集タブは、サブグループ、ゲートウェイ、または資産で表示されます。
- [NOC]タブ 『39ページ 』 この編集タブは、サブグループ、ゲートウェイ、または資産で表示されます。
- [タグ]タブ 『44 ページ 』 この編集タブは、サブグループおよび資産で表示されます。

[基本プロパティ]編集タブ - サブグループ

ゲートウェイ、サブグループ、および資産には、[基本プロパティ]編集タブが表示されます。

基本プロパティ

- 名前 サブグループの名前を入力します。多くの場合、サブグループは顧客の論理ビジネスユニットに対応します。
- 説明 サブグループの詳細な説明。

警報とリカバリの設定

- 通知グループの継承 このノードの通知グループを設定します。ゲートウェイ、サブグループ 、および資産ノードに対して、デフォルト通知メッセージのの送信先となるユーザーグループ をオーバーライドできます。モニターノードは、その親資産ノードによって指定される通知グ ループを使用するため、オーバーライドすることはできません。
- アラームメッセージの継承 このノードのアラームメッセージ 『64 ページ 』のフォーマット を設定します。
- アクションの継承 チェックした場合、継承したアクションおよび継承したリカバリアクションがこのノードの[アクション 『55ページ』]タブに表示されます。

[詳細]編集タブ - グループ

グループ、ゲートウェイ、資産、およびモニターには、[詳細]編集タブが表示されます。

マップおよび場所の設定

- マップ設定を継承する チェックした場合、親ノードからマップ設定 『30ページ』が継承され、他の3つのマップオプションは表示されません。独自のマップ設定を指定するには、チェックを解除します。
 - マップ設定 Google Map を使用します。これは現時点で利用可能な唯一のオプションです。
 - Google Map 表示 次のオプションをチェックすると、ゲートウェイ、グループ、および資産をマップ上に表示するかどうかが決定されます。
 - ▶ 地域 地名か、または小数点表記で GPS 座標 (-33.469048, -70.642007 など)を入力します。
- タイムゾーン 資産のローカル時刻でモニターにリアルタイムチャートが表示されます。
 - タイムゾーンを継承する チェックマークを付けると、親ノードからタイムゾーン設定 を継承します。独自のタイムゾーン設定を指定するには、チェックを解除します。

連絡先情報

グループが表すビジネスユニットの連絡先情報を入力します。現場で資産の操作や作業が必要な場合、必要な連絡先情報を表示するにはモニターツリー内で資産に最も近い親を表示します。

- 会社
- 連絡先名

サブグループ

- Eメール
- 電話
- 携帯電話
- ファックス
- アドレス1
- アドレス2
- 追加

[タグ]編集タブ

この編集タブは、サブグループおよび資産で表示されます。

[タグ]編集タブでは、ユーザー定義タグの作成、編集、および割り当てができます。タグを作成するには、[タグ]タブが表示されるノードを使用します。その後、タグの割り当てスコープに一致するノードにタグを割り当てることができます。

たとえば、資産が所属する部門別に資産を分類できます。DEPT タグを作成し、複数の値を指定でき ます(営業、経理、マーケティング、開発、製造、流通など)。これにより、割り当てたタグを使用 して、ビューのリストをフィルター処理したり、レポートしたりできます。例を次のイメージに示 します。

Devices Monitors Map	Toplist Audit log		
Refresh 🗹 View 50 💌 « Prev Next » 🔍 Sea	ch No filter 💌 Clea	r filter Save filter	
🕀 🕞 Tag 📃 💌 🗈 🗈	Sales 💌		
Activate Deactivate Copy Delete Edit	Nove View report		
Name 🗸	Address	Group	OS type
🗖 🦉 Craig2K8Std2		Kirkland	Generic Windows
🗖 📴 KNAS2	& KNAS2	Kirkland	Generic/Unknown
pWIn2K85td2x64	pwwin2K8Std2x64	Kirkland	Generic Windows

たとえば、タグを作成してモニターツリーのノードに割り当てるには、サブグループまたは資産を 選択します。次に、[**編集**]、[**タグ**]タブの順にクリックします。

Edit device	Basic properties	Advanced	Authentication	NOC	Access	Tags
Tags						
Available tags:	Dept	💌 Attach tag				
Name:	Dept					
Scope:	C Global 🕫 Devi	ce				
Data:	C None C Text (🕆 Choice 🌈 Date				
Choice text:		Add choice]			
Current choices:	Accounting A Marketing Production Sales	Remove choice				
	Store tag Ca	ancel				
Attached tags						
					Save	Cancel

1つのタグには2種類のスコープがあります。スコープにより、そのタグを使用できる他のタイプの

ノードが決まります。

- **グローバル** すべてのタイプのレコードがそのタグを使用できます。
- 資産またはグループ 資産ノードを選択済みの場合、他の資産のみがタグを使用できます。サ ブグループノードを選択済みの場合、他のサブグループのみがタグを使用できます。

また、ユーザーがタグをノードに割り当てるときに必要なタグの**データ**エントリーのタイプを指定 する必要があります。

- なし データは不要です。たとえば、InMaintenanceというタグを割り当てて、そのまま残 すことができます。
- テキスト ユーザーは任意の種類の文字列を入力できます。たとえば、Noteというタグを指定すると、ユーザーは任意の入力ができます。
- 選択 ユーザーはいずれかの固定値を選択します。たとえば、LicenseStatus タグには3つの 固定値(Licensed、Unlicensed、TrialEvaluation)のいずれかを設定できます。
- 日付 ユーザーは日付を選択します。たとえば、RepairDueDateというタグで資産の予定修 理日を表すことができます。

タグの削除

割り当てたタグの横にある赤い X をクリックすると、割り当てが削除されます。



Network Monitor は、資産を監視します。資産とは、IP 番号またはホスト名を使用してアクセス可能なコンピュータやその他の種類のネットワークデバイスを指します。Network Monitor で管理する各資産は、モニターツリー内に個別のノードとして表示されます。資産の親ノードは、ゲートウェイまたはサブグループです。資産ノードを選択すると、その資産に割り当てられたすべてのモニターのリストが表示されます。

注:Network Monitor では、Net いません。資産を Network Mon なりません。	work Monitor モジュール内 itor で操作するには、Dis	での資産の手動の追 ば covery によって検出	加または削除をサポートして 『20 ページ 』 されなければ	
Monitors Actions Knowledge Tople Refresh 🕅 🔍 Search	Audit State change log		dev-av-win00 10.10.32.6	d
Activate Deactivate Acknowledge alarm Copy	Delete Edit View report	Alarms Status	OS type Windows 2008 R2 Next test Group	
CPU utilization CPU utilization Disk utilization	Bandwidth utilization CPU utilization Disk utilization	0 0.070.0% 0 10% 0 7535MB	Oh 0m 37s Operations Oh 0m 9s GMT -12 Oh 0m 15s Active Yes Yes	
Wemory utilization Page faults/sec Page reads/sec	 Ø. Memory utilization Ø. Windows performance Ø. Windows performance 	0 3379 MB 0 305.20 0 3.00	Oh 0m 37s Oh 0m 9s Oh 0m 9s Oh 0m 9s Commands	up
Page writes/sec Pages/sec Ping check Security events	Windows performance Windows performance Windows performance Ping Exection	0 0.00 0 3.00 0 1 ms	0h 0m 9s Edit 0h 0m 9s Add new monitor 0h 0m 42s Deactivate device 0h 0m 27s Inspect now	
SNMP	Ø SNMP Ø SNMP Table	o 2478.16	Oh 0m 42s Oh 0m 42s Oh 0m 15s Save as template	
SQL Server Web server Web server	 Ø. SQL Server Ø. Web server Ø. Web server 	0 Operational 0 Request completed	0h 0m 42s Create a report 0h 0m 42s Open MIB browser	

資産のコマンドとビュー

コマンド

次に示すコマンドは、資産ノードの選択時に、上部のビュータブが選択されているかどうかにかかわらず表示されます。

■ 編集 - 資産のプロパティ 『48 ページ 』を編集します。

注:Network Monitor では、Network Monitor モジュール内での資産の手動の追加または削除をサポートしていません。資産を Network Monitor で操作するには、Discovery によって検出 『20ページ』 されなければなりません。

- 新規モニターの追加 新しいモニター 『58 ページ』を資産に追加します。
- 資産の非アクティブ化 資産を非アクティブにします。
- すぐに検査 資産を検査し、その資産に適切な事前定義モニター 『59ページ』を決定します。資産の資格情報または構成を変更した場合、[すぐに検査]を実行できます。[すぐに検査]を実行した後、[新規モニターの追加]をクリックすると、事前定義モニターのリストが表示されます。
- テンプレートの適用 資産テンプレート 『51 ページ 』を適用します。
- テンプレートとして保存 モニターセットを資産テンプレート 『51 ページ 』として保存します。
- レポートの作成 レポート 『69 ページ 』の表示、Eメール送信、または公開を行います。

 MIB ブラウザを開く - SNMP でモニター可能な資産によりサポートされる OID のリストを表示 します。OID を表示するには、資産で SNMP を有効にする必要があります。

表示

- [モニター]タブ 『47ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。
- [アクション]タブ 『55ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、資産、および モニターで表示されます。
- [ナレッジ]タブ 『35ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。
- [トップリスト]タブ 『32ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産 で表示されます。
- [監査]タブ 『35ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニタ ーで表示されます。
- [状態変化ログ]タブ 『47 ページ 』 このタブは、資産およびモニターで表示されます。

[モニター]タブ

このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。

アクション

次に示すアクションを、1つ以上のモニターを選択したときにリストビューの上部で選択できます。

- アラームの確認 選択したモニターのアラームを確認 『67 ページ 』します。
- **アクティブ化** 選択したモニターをアクティブにします。
- **非アクティブ化** 選択したモニターを非アクティブにします。
- **コピー** 選択したモニターを、選択した資産に作成します。
- **削除** 選択したモニターを削除します。
- 編集 選択したモニターを編集 『60ページ』します。複数のモニターを選択した場合、それらのモニターが共有する標準モニタープロパティ 『62ページ』を編集します。
- レポートの表示 選択した資産のレポートを生成します。

テーブルの列

- 名前 モニターの名前。
- **タイプ** モニターのタイプ。
- アラーム アラームカウント 『52ページ』。この列は、資産ノードのみに表示されます。
- ステータス モニターから返された最新の結果。
- 次のテスト 次回のテストの実行がスケジュールされた時刻。

[状態変化ログ]タブ

このタブは、資産およびモニターで表示されます。

[状態変化ログ]タブは、資産ノードまたはモニターノードを選択すると表示されます。このタブには、 、資産に割り当てられた各モニターの状態変化がリストされます。

注: 検索では大文字と小文字が区別されます。					
Monitors Actions	Knowledge	Toplist	Audit State change log		
View 50 💌 « Prev Next	Q, Search				
Time Delta	Monitor	State	Message		
2013-02-11 14:10:46 4d 5h 5	5m SNMP Table	Alarm	No Such Name		
2013-02-11 10:22:13	Windows service status - Print spool service	Ok	Monitor 'dev-av-winûd - Windows service status - Print spool service' is now in ok status.		
2013-02-08 15:32:07	Uptime of Connection (minutes)	0k	Monitor 'dev-av-win0d - Uptime of Device (minutes)' is now in ok status.		
2013-02-08 10:58:36 0h 7m	9s <deleted monitor></deleted 	Ok	Monitor 'dev-av-win0d - SNMP trap' is new in ok status.		
2013-02-08 10:51:27	<deleted monitor></deleted 	0k	Monitor 'dev-av-winOd - SNMP trap' is now in ok status.		
2013-02-07 17:11:15 0h 47n	n 55s Memory utilization	Ok	Monitor 'dev-av-win0d - Memory utilization' is now in ok status.		
2013-02-07 16:23:20	Memory utilization	Alarm	Test failed, Access denied. User may lack remote launch and remote activation permission.		
2013-02-07 16:12:04 4h 27n	n 7s Security events	Ok	Monitor 'dev-av-win0d - Security events' is now in ok status.		
2013-02-07 11:44:57 Oh 2m	1s Security	Ok	Monitor 'dev-av-win0d - Security events' is now in ok status.		

資産の編集

<選択した資産>>[編集]

[資産の編集]ページには、次のプロパティタブが表示されます。

- [基本プロパティ]タブ 『48ページ 』 ゲートウェイ、サブグループ、および資産には、[基本 プロパティ]編集タブが表示されます。
- [詳細]タブ 『49ページ 』 ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターには、[詳細] 編集タブが表示されます。
- [認証]タブ 『38ページ 』 この編集タブは、サブグループ、ゲートウェイ、および資産で表示されます。
- [NOC]タブ 『39ページ 』 この編集タブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。
- [タグ]タブ 『44 ページ 』 この編集タブは、ゲートウェイ、サブグループ、および資産で表示されます。

|基本プロパティ|編集タブ - 資産

ゲートウェイ、サブグループ、および資産には、[基本プロパティ]編集タブが表示されます。

基本プロパティ

- 名前 資産の名前。このプロパティは Discovery モジュールで設定されます。
- アドレス 資産の DNS 名または IP アドレス。このプロパティは、Discovery モジュールを使用して資産が検出されると設定されます。
- オペレーティングシステム 資産のシステムタイプを選択します。オペレーティングシステムにより、この資産に追加可能なモニターのタイプが決まります。資産のシステムタイプが不明の場合、またはシステムタイプを参照できない場合は、[その他/不明]オプションを選択します

。Windows パフォーマンスモニターが正しく動作するためには、正しいシステムタイプを指定 することが不可欠です。

- 資産のタイプ ハードウェア資産のタイプを分類します。参照目的のみです。
- 説明 [説明]フィールドを使用すると、資産の詳細を記述できます。たとえば、ハードウェアの種類や物理的な位置などです。
- 自由記入 [自由記入]フィールドを使用すると、資産に関するその他の情報を追加できます。
 また、アラーム通知に含めることができます。

警報とリカバリの設定

- 通知グループの継承 このノードの通知グループを設定します。ゲートウェイ、サブグループ 、および資産ノードに対して、デフォルト通知メッセージのの送信先となるユーザーグループ をオーバーライドできます。モニターノードは、その親資産ノードによって指定される通知グ ループを使用するため、オーバーライドすることはできません。
- アラームメッセージの継承 このノードのアラームメッセージ 『64 ページ 』のフォーマット を設定します。
- アクションの継承 チェックした場合、継承したアクションおよび継承したリカバリアクションがこのノードの[アクション 『55ページ』]タブに表示されます。

|詳細|編集タブ - 資産

ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターには、[詳細]編集タブが表示されます。

詳細

- アクティブ チェックした場合、資産はアクティブとみなされます。アクティブな資産はモニ ターをテストします。このチェックボックスは、デフォルトでチェックされています。
- SSH2 接続共有 チェックした場合、この資産の永続的 SSH2 接続を有効にします。通常、開いている接続は1つのみであり、この資産の SSH2 を使用してすべてのモニター間で接続が共有されます。SSH2 接続共有を無効にすると、SSH サーバーへのログオン数が増加しますが、接続で問題が発生している場合に役立ちます。
- 検査を有効にする この資産で自動検査を有効にします。通常、Network Monitor はすべての 資産の資産インベントリを定期的に実行し、ハードウェアと接続資産を検出します。
- WMI を使用する 資産が Windows システムタイプの場合、資産の[WMI を使用する]チェックボックスをチェックすると、次のモニタータイプで WMI が使用されます。そのモニタータイプで問題が発生した場合は、チェックを解除してみてください。
 - ▶ WMIクエリモニター 常に WMIを使用します。
 - ➤ Active Directory モニター 常に WMI を使用します。
 - ▶ 帯域使用率モニター
 - ➤ CPU 使用率モニター
 - ▶ ディスク使用率モニター
 - ▶ イベントログモニター
 - ▶ メモリ使用率モニター
 - ▶ スワップファイル使用率モニター

注: 詳細については、「Windows Management Instrumentation (WMI)」を参照してください。

資産

マップおよび場所の設定

- マップ設定を継承する チェックした場合、親ノードからマップ設定 『30ページ』が継承され、他の3つのマップオプションは表示されません。独自のマップ設定を指定するには、チェックを解除します。
 - マップ設定 Google Map を使用します。これは現時点で利用可能な唯一のオプションです。
 - Google Map 表示 次のオプションをチェックすると、ゲートウェイ、グループ、および資産をマップ上に表示するかどうかが決定されます。
 - ▶ 地域 地名か、または小数点表記で GPS 座標 (-33.469048, -70.642007 など)を入力します。
- タイムゾーン 資産のローカル時刻でモニターにリアルタイムチャートが表示されます。
- タイムゾーンを継承する チェックマークを付けると、親ノードからタイムゾーン設定を継承します。独自のタイムゾーン設定を指定するには、チェックを解除します。

資産の依存関係の設定

- 依存関係の継承 この設定は、1つ以上の指定モニターで現在選択しているノードの依存関係 『50ページ』を決定します。チェックした場合、このノードは親ノードから依存関係を継承し ます。チェックしない場合、モニターツリーの同一ゲートウェイ分岐内の異なるモニターセッ トに基づいて依存関係を定義することも、またはモニターを指定せずに対象ノードに依存関係 がないことを設定できます。
- 依存関係モニターの選択/選択したモニター [依存関係モニターの選択]リストに表示するモニ ター名のテキストを入力します。リストからモニターを1つ以上選択し、[追加]ボタンをクリッ クして、[選択したモニター]リストにモニターを追加します。また、[選択]ボタンをクリックし て、ターゲットのモニターを参照することもできます。モニターを削除するには、選択して[削 除]ボタンをクリックします。

簡易メンテナンス

次の設定により、1つの資産のメンテナンス期間を簡単に指定できます。

注: Network Monitor > [スケジュール] > [資産メンテナンス]を使用すると、*複数*の資産のメンテナンスス ケジュールを指定できます。

- 開始時刻/(終了時刻) この資産がメンテナンスのためにダウンする1日の時間範囲。
- 曜日 この資産がメンテナンスのためにダウンする曜日。
- メンテナンスモード メンテナンス中にテストを停止します。これは、メンテナンス期間中に 使用できる資産のみです。

依存関係のテスト

依存関係の構成には、資産ノードの[詳細 『49ページ』]編集タブを使用します。

あるモニターの警報ステータスは、*同じゲートウェイに属する任意のメンバーノード*の警報ステー タスに依存します。

単一ネットワークのルーターをモニターする場合を考えます。ルーターがダウンすると、そのルー ターをテストするように設定したモニターは、最初に*失敗*状態、次に*アラーム*状態と正しく変化し ます。残念ながら、同一ネットワーク上のその他すべての資産はそのルーターに依存します。ルー ターが接続に失敗すると、そのルーターに依存する資産も接続に失敗します。実際には1つの資産 の問題でも、モニターツリーのブランチ全体がモニタリングエラーを報告します。この時点では、 依存するそれらの資産は問題をわかりにくくしているだけです。依存関係を使用すると、1つの重要 なモニターのアラーム状態で問題を表すことができる場合に、Network Monitor が不要な一連のア ラーム状態をトリガーしないようにできます。

別の例として、1つの資産のすべてのモニターが Ping チェックモニターに依存するように構成した場合を考えます。資産へのネットワーク接続が失敗すると、Ping チェックのアラームが1つのみ作成されますが、その資産に割り当てられた他のすべてのモニターには作成されません。

任意のゲートウェイ、サブグループ、または資産のノードの[**編集**]をクリックし、[**詳細**]タブをクリ ックします。資産の依存関係の設定を使用して、このノードの依存先となるモニターを選択します 。継承が設定された、このノードのすべての子孫ノードは、選択したモニターに依存します。

© € KNM -	Edit device B	asic properties	Advanced	Authentication	N
e of the second second					
E Cirkland					
H 🗑 🖸 Discovery group (45)	Advanced				
H 🕡 🖸 10.10.8.255		_			
□	Active:	₽			
H 🗑 🖸 10.10.10.5	SSH2 connect. sharing:	V			
H 🗑 🖸 10.10.10.6	Enable inspection:	V			
🕀 🗑 🕝 it-bot-fnp01.kaseya.com	Time zone:	OMT-12			
🗄 🗑 🛛 kem-dev-4.kaseya.com	THIS ENTRY	Giul -12			
H 🗑 😋 10.10.10.59					
H 🗑 🙄 10.10.10.60	Map and location settings				
E SCREW-DEV-13		-			
H 🗑 🖸 KESDEV1	Inherit map settings:	From: Kirkland			
🕀 🗑 😋 Craig2K8Std2					
E 🗑 😳 KNM Server Kirk2008	Device dependency settin	gs.			
🗄 🗑 😋 knmsd2008-64-2					
H 🗑 😳 INTEL-SDP-FE-NE	Inherit dependency:	From: Kirkland			
BUILDSRV2003_2	Select dependency	QA	5	elect 💭	
E SCRAIGXPPRO3	monitor:				
E S CKEM-DEV-11	Selected monitors:	QA-7_32_1 - Ping			
H 🗑 🖸 10.10.10.97	Simple maintenance				
🕀 🗑 😋 knds2008-64-1. kaseya.con					
III € QA-7_32_1	Start time:				
E SpwWin2KBStd2	Data of secolo		ad E Thu E Ed	E Sat E Sun	
🕀 📦 😨 kern-dev-10-xp. kaseya.com	Day of week.	L world rue L to		l out our	
🕀 🗑 📴 KNAS1	Maintenance mode:	Stop tests during n	naintenance	·	
Image: State of the state of					
H 🗑 😨 10.10.10.119			<u></u>		
E COBOTHTESTLINK			Save	Cancel	
C C C UNGORODAVEH					

資産テンプレート

資産テンプレートの構成には、Network Monitor > [設定] > [資産テンプレート]を使用します。

数千もの資産について、一度に1つのモニターを構成するのは現実的ではありません。その代わり に、資産テンプレートを使用してモニターセットを構成し、次に資産テンプレートを適切な資産に 適用します。管理する資産の個々のタイプに資産テンプレートが必要です。

システムおよびカスタム資産テンプレート

多くの資産テンプレートには、Network Monitor が提供されています。適用はできますが、編集で きません。また、必要なモニターで資産を構成してからテンプレートとして保存コマンドをクリッ クすることにより、独自のカスタム資産テンプレートを構成できます。

資産への資産テンプレートの適用

資産テンプレートの構成後、資産を選択し、[**テンプレートの適用**]オプションをクリックします。次に、資産テンプレートを選択します。資産テンプレート内のすべてのモニターが、選択した資産に

割り当てられ、データを返し始めます。必要に応じて、資産テンプレートにより割り当てられたモ ニターの設定をカスタマイズできます。

Commands	✓
Edit	
Add new monitor	
Deactivate asset	
Inspect now	
Apply template	
Save as template	
<u>Unlink template</u>	
Create a report	
Open MIB browser	

資産テンプレートの再適用

モニターが割り当てられた後も、資産のリンク先は資産テンプレートのままです。 *資産テンプレートの変更内容が、リンクされた資産に自動的に反映されることはありません。*変更したテンプレートを各資産にもうー度再適用する必要があります。変更したテンプレートを資産に再適用するとき に、選択した資産で資産固有の設定をオーバーライドするか、資産固有の設定を変更せずに残すか を選択できます。

Apply template Setting	s				
Basic information					
Selected asset:	ag-cher-w732b				
Selected template:	ag-cher-w732b temp	late			
Description:					
Reapplying template					
When local modifications to mor	nitors exist:				
Reapply with settings from	template				
Leave local modifications					
				Proceed	Cancel

資産テンプレートのリンク解除

テンプレートから資産のリンクを解除することができます。資産テンプレートのリンクを解除して も、モニターは資産に割り当てられたままです。

モニター

モニターは、資産で特定の機能をテストします。多くのモニターには、レポート用にさまざまな統計データを収集する機能があります。モニターテストが指定した回数連続して失敗すると、モニターはアラーム状態になり、一連のアクション 『55ページ』が実行されます。

各モニターの警報状態は、その他すべてのアクティブなモニターと共に、モニターツリーの最上位 までレポートされます。管理対象のモニターが数千、数百とある場合、この機能によってエラーが 発生しているモニターを簡単に特定できます。

アラーム状態の遷移

OK 状態

通常の動作では、モニターが OK状態の場合、モニターツリー内のモニターの横に緑のステータス 🌌

アイコンが表示されます。すべてのモニターが OK状態の場合には、モニターツリーが図のようになります。

The world
Sweden
Sweden
Sweden
Successor
Successor</

失敗状態

モニターがテストに失敗すると*失敗*状態になり、モニターツリー内のモニターの横にオレンジのステータス アイコンが表示されます。*失敗*状態は、OK状態よりも優先されます。この場合、 アイコンがモニターツリーの最上位までレポートされます。



アラームの状態

モニターがテストに失敗し続けると、最終的にアラーム状態になり、モニターツリー内のモニター の横に赤のステータス
■アイコンが表示されます。モニターがアラーム状態になるために必要なテ ストの失敗回数 (アラームカウント) は、多くのモニターで5に設定されます。これはデフォルト値で 、変更可能です。アラーム状態は失敗状態や OK状態よりも優先されるため、■アイコンがモニター ツリーの最上位までレポートされます。



切断状態

ゲートウェイとサーバーとの接続が切断されると、特殊な

ラアイコンが表示されます。この場合、

ゲートウェイとすべての下位ノードはデータをサーバーに返すことができなくなります。

🖹 🔕 🔤 unnamed

🕀 資 😑 operations

🗄 😭 🖃 ag-acme01.acme.com

🗄 😭 🚍 ag-acme02.acme.com

🗄 🎧 😑 ag-acme05.acme.com

このセクションで

モニターのコマンドとビュー	54
モニターの追加	58
事前構成モニターの追加	59
モニターの編集	60
アラームメッセージ	64
フォーマット変数	65
アラームの確認	67

モニターのコマンドとビュー

コマンド

次に示すコマンドは、モニターノードの選択時に、上部のビュータブが選択されているかどうかに かかわらず表示されます。

■ 編集 - 資産のプロパティ 『48 ページ 』を編集します。

- **非アクティブ化** モニターを非アクティブにします。
- コピー モニターを、選択した資産にコピーします。
- 削除 モニターを削除します。
- レポートの作成 レポート 『69 ページ 』の表示、Eメール送信、または公開を行います。
- **すぐにテスト** モニターをすぐにテストします。

表示

- **[サマリー]タブ** 『47 ページ 』 このタブは、モニターで表示されます。
- [アクション]タブ 『55ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、資産、および モニターで表示されます。
- [監査]タブ 『35ページ 』 このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニタ ーで表示されます。
- [状態変化ログ]タブ 『47 ページ 』 このタブは、資産およびモニターで表示されます。
- [アラームのシミュレート]タブ 『58ページ 』 このタブは、モニターで表示されます。

[サマリー]タブ

このタブは、モニターで表示されます。

アクティブなモニターの[**サマリー**]タブには、返された最新データが表示されます。通常、このビューには3つのセクションがあります。

- モニターステータス 最新の値と、*失敗*状態をトリガーする閾値が表示されます。
- ライブデータ モニターが返した最新のテスト値のグラフ。モニターの構成時にグラフの期間
 も設定されます。
- モニターログ モニターが返された各テスト値のログ。

[アクション]タブ

このタブは、ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターで表示されます。

[**アクション**]タブには、アクションのセットが表示されます。アクションは、直接または*継承*によっ て定義します。各アクションは、特定の*アラームカウント*に対応して実行されます。同じアラーム カウントに対して複数のアクションを定義することができ、それが一般的です。

注: アラームカウントとアラーム状態は異なることに注意してください。任意のアラームカウントを使用 して一連のアクションを実行できます。アラーム状態のカウントに一致している必要はありません。

Actions		Web Server Action List
Delete		Overview 🔽
Alarm number	Description	Web Server Action List
2	Restart service lisadmin on 10.10.10.73	Description
□ 5	🖉 Send email to user group	actions for servers
		Commands
		Add action
		Defete
		the second s
		the second se
		and a second

デフォルトのチケットアクション

Network Monitor のインストール時に、チケットアクションが KNM のルートノードに追加されます

。デフォルトでは、**チケット**アクションはモニターツリー内の他のすべてのノードに継承されます 。これによって、**チケット発行**モジュールまたは Service Desk モジュールでチケットの自動作成が 可能になります。

リカバリアクション

アラーム状態の資産を修正するために管理者が介入しなければならないことがあります。また、資産が一時的にアラーム状態になった後、独自に回復することもあります。いずれの場合でも、モニターが回復すると、Network Monitor は一連のリカバリアクションを実行できます。リカバリアクションは、モニターが OK 状態に戻ると実行されます。 モニターが回復すると、アラームの数に関係なく、モニターの[アクション]タブに表示されたすべてのリカバリアクションが実行されます。

[アクション]タブへのアクションの追加

- 1. [アクション]タブの上部にある[アクションの追加]ボタンをクリックします。
- 2. 中央パネルの[新規アクションの追加] ツリーからアクションを選択します。
- 3. 右側のパネルで[アクションの追加]コマンドを選択します。
- 4. 選択したアクションについて**アクションのプロパティ**を編集します。選択可能なアクションの リストを示します。

Select action
Add new action
🔲 Messaging
Netsend
-Send message via PageGate
-Send email
Send SMS
Network
-Execute command via SSH2/Telnet
-HTTP GET/POST request
-SNMP Set
Send Wake-On-LAN packet
Windows specific
-Clear eventing
-Execute Windows command
Windows service control
Others
List reset
😑 Script
-Execute LUA script
🚍 Lua scripts
-apachestatus_lua
-backupexec_lua
-backupexec_11d_lua
-checkcertificateexpirytime_lua
-ciscolpsecglobaltunnelbandwidth_lua
-ciscoipsectunnelbandwidth_lua
-ilohealthlua
-printeroutofpaper_lua
-wbem_esxi_hp_fan_statuslua
-wbem_esxi_hp_psu_status_lua
wbem_esxi_hp_raidarray_status_lua

アクションおよびリカバリアクションの階層管理

すべてのノードには[**アクション**]タブがあります。[**アクション**]タブには、現在選択しているノード に適用されるすべての**アクション**および**リカバリアクション**が表示されます。[**継承元**]列には、すべ ての上位ノードから継承されるアクションが表示されます。現在選択しているノードに、アクショ ンおよびリカバリアクションを追加できます。このタブにあるすべてのアクションおよびリカバリ アクションは、アクションおよびリカバリアクションを継承するように設定されている子ノードに 適用されます。

Summary Acti	ions Audit State change log Simulate alarm	
Add action Delete		
Alarm number	Action	Inherited from
1	SNMP Set .1.3.6.1.4.1.6876.2.4.1.2.3 on Device	
1	Ticket Send SMS to user group (short message) Send email to user group	Operationa Aliso Viejo Kaseya North America
Add recovery action	Delete	
Action	Inherited from	

アクションおよびリカバリアクションの継承の無効化

現在選択しているノードについて、アクションおよびリカバリアクションの継承を無効にできます 。*継承されたアクションおよびリカバリアクションを無効にすると、アクションおよびリカバリア* クションを継承するように設定されている子ノードへの継承が無効になります。[基本プロパティ]タ ブまたは[詳細]タブの編集モードでは、[著報およびリカバリの設定]セクションが表示されます。現 在選択しているノードから、継承しているアクションおよびリカバリアクションをすべて削除する には、[アクションの継承]のチェックを解除します。この変更を保存した後、現在選択しているノー ドの[アクション]タブが再表示されます。継承されていたアクションとリカバリアクションが表示さ れなくなりました。

Alert and recovery settings						
Inherit alarm messages:	From dev-ov-winDd					
Inherit actions:	From: dev-ev-win0d					

顧客固有のアクションおよびリカバリアクションの管理

アクションおよびリカバリアクションのセットをモニターツリーの"顧客"レベルで管理し、カスタマ イズすると非常に便利です。たとえば、単一のネットワークを表すゲートウェイノードを使用して 、顧客固有のアラームメッセージおよびアラームアクションを作成できます。これにより、これら の顧客設定が、モニターツリー内のそのゲートウェイノードより下にあるすべてのモニターに*継承* 可能になります。

ゲートウェイに対するアクション

ゲートウェイに割り当てられたモニターの場合、アクションの実行は少し異なります。次のアクシ ョンは常にサーバー側で実行されます。

- Eメールの送信
- SMS の送信
- Pagegate 経由のページング

その他すべてのアクションはゲートウェイ側で実行されます。

[アラームのシミュレート]タブ

このタブは、モニターで表示されます。

[アラームのシミュレート]タブでは、特定のモニターがアラーム状態になると発生するイベントを記載したレポートを生成します。Network Monitor におけるアラームのエスカレーションの仕組みをよりよく把握できるように、レポートにはエスカレーションの進行状況に関する詳細情報が記載されます。レポートに記載された時刻は、最初のアラーム生成時刻を基準にしています。

次に示すサンプルレポートは、デフォルトのアクションが割り当てられた空きディスクスペース ニターについて、**アラームのシミュレート**機能で生成されたものです。

Summary	Actions	Audit	State change log	Simulate alarm	
Monitor	9	QL Server			
Monitor type	5	QL Server			
Device	de	ev-av-win0	d		
Test procedure	T	ests every i	60 seconds. Alarm ger	nerated after 5 conse	cutive failed tests. In alarm state the monitor will test every 600 seconds.
			Alarm number	1 (Executed 5 minut	es after first failed test)
Action type	S	end email	to user group		
Subject	к	NM - Alarm	- dev-av-win0d - SQL	Server	
	-				
	T	ime: 2012/	12/21 13:20:16		
	D	evice: dev-	av-win0d (10.10.32.6)		
	M	onitor: SQL	. Server		
	B	tatus: Alam	n		
	ō	perational			
Body	%	(system.ch	harts)		
	=				
	D In	stribution	IISE ontw©konsma.com\		
Forders and all states		admini (non	epiy@vaseya.com/		
Extra recipients				Ford of survey	
				End of repo	π
注・シス・	テム答开	用者が	すべてのアク・	ションを無効	にした場合 アラームのシミュレート機能け
	/ - A - A	王.日.7.	· · · · · · · · ·	m/y	
しません。					

モニターの追加

<選択した資産> > [新規モニターの追加]

モニターを資産に追加するには、次の手順に従います。

- 1. モニターツリーから資産ノードを選択します。
- 2. [新規モニターの追加]コマンドを選択します。

モニタータイプ(40 種類以上。順次追加)のリストが表示されます。どのオペレーティングシステムがどのモニターをサポートするかについては、「モニターのリファレンス」を参照してください。

Select monitor	Ping
Select monitor type	
-Preconfigured	Overview
🖶 Web and Email	Device
I SNMP	ag-erik-w/32a
🖶 Performance	Monitor description Checks if ping packets are
Processes	returned within a specified time
🖶 Databases	limit.
Directory services	
log	Commands
- Script	Add monitor
Network services	
- 🕅 Citrix server	
- 🚯 FTP server	
- 🕡 NNTP server	
- ₩ Ping	
- 🗃 RADIUS server	
SSH2 server	
- 🗊 Telnet server	
- 🗑 Terminal service	
- 🕘 TFTP server	
Transfer speed	
Environment	
Others	

- 4. [モニターの追加]コマンドを選択します。
- 5. モニターのプロパティタブを編集 『60ページ』して、モニターを構成します。
- 注:事前構成のモニターを追加 『59ページ』 する方法は、さらに簡単です。

事前構成モニターの追加

Network Monitor は、資産に適切な*事前構成モニター*を決定できます。通常は、新しい資産が検出 された直後に事前構成モニターを追加します。資産の資格情報または設定が変更された場合にもこ の追加が推奨されます。

事前構成モニターを資産に追加するには、次の手順に従います。

1. 資産の[すぐに検査]コマンドをクリックします。検査が完了するまで待ちます。

注: [その他] > [資産]タブ 『29 ページ 』の[すぐに検査]オプションを使用すると、複数の資産で同時に[*今すぐ検査*]を実行することもできます。

- 2. [新規モニターの追加]をクリックして、事前構成モニタータイプのリストを表示します。
- 3. リストの任意の事前構成モニタータイプをクリックします。

Ping Select monitor type Overview V Preconfigured Device ng check -jacob-w732a Memory utilization Monitor description - 🛐 Security events Checks if ping packets are returned within a specified time limit. Disk utilization (HarddiskVolume1) Disk utilization (C:) Commands V - 🏷 CPU utilization (_Total) Swap utilization (\??\C:\pagefile.sys) Add pre-configured HWeb and Email Add all pre-configured + Performance Processes Databases Directory services ⊕ Log E Script Hetwork services - Environment Others

4. [事前構成の追加]コマンド、または[すべての事前構成の追加]コマンドをクリックします。

モニターの編集

<選択したモニター>> [編集]

[モニターの編集]タブでは、資産に割り当てたモニターのプロパティを設定します。

- [基本]タブ 『62ページ 』 この編集タブは、モニターで表示されます。
- [詳細]タブ 『62ページ 』 ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターには、[詳細] 編集タブが表示されます。
- [アラームのフィルター処理]タブ 『63ページ 』 この編集タブは、モニターで表示されます。
- [統計]タブ 『64 ページ 』 この編集タブは、モニターで表示されます。

例

<mark>パフォーマンス>メモリ使用率</mark>モニターを選択した場合に設定可能なプロパティを調べます。

=

注 :多くのモニ ターのリファレ	- ターには、次の <i>標準モニター設定</i> が表示 ンス」を参照してください。	されます。 <i>モニター固有の設</i>	<i>定</i> については、「モ
Edit monitor	Basic Advanced Alarm filtering Stati	stics	
Basic monitor settings		Minimum free main memory in the specified unit.	
Device: Type: Name: Test interval: Threshold settings	GA-7_32_1 (Generic Windows) Memory utilization Memory utilization 60		
Free memory: Unit: Process report:	50 MB ¥		
Windows domain creder	ntials		
	Save Cancel		

- [基本プロパティ]セクションの[テスト間隔]値は、最初のアラームが生成されるまでのテスト間の経過時間を表します。
- [閾値の設定]セクションでは、ツールチップに表示されるように、このモニターに必要な最小の空きメモリを指定します。

Edit monitor	Basic	Advanced	Alarm filtering	Statistics
Alert settings				
Alarm generation:	3			
Alarm test interval:	600	-		
Active:	¥.			
Statistics and chart setti	ings			
Store statistics:	2			
Chart resolution:	24 ho	urs 💌		
Group channels:	Group	4 channels 💌		
Chart layout:	1 💌			
Simple maintenance				
Start time:		•	_	
Day of week:	Mon	Tue 🗆 Wed 🗖 '	Thu 🥅 Fri 🥅 Sat 🕅 Sun	
Maintenance mode:	Stop te	sts during mainten	ance	-
Alert and recovery settin	gs			
Inherit alarm message	s: 🔽 Fro	m: QA-7_32_1		
Inherit alarm actions:	Fro Fro	m: QA-7_32_1		
		S	ave Cance	4

• [アラーム生成]の値は、アラームが生成される要件である、"テスト"の最小*連続*失敗回数です。

- [アラームのテスト間隔]の値は、最初のアラームが生成されてからのテスト間の経過時間です。通常、元のアラームにユーザーが応答する時間を確保するために、この間隔は[テスト間隔]の値よりもかなり大きくなります。
- 最初のアラームカウント後、連続でテストが失敗するたびにアラームカウントが1増加します
- 「アラーム状態の遷移」 『52ページ 』で説明しているように、次のように表示が変化します。
 - ▶ 初めてモニターがテストに失敗すると、モニターツリー名のモニターの横に警告─アイコンが表示されます。
 - テストの失敗回数 (アラームカウント) が[アラーム生成]フィールドの値に一致すると、モニ ターが アラーム状態になります。モニターツリー名のモニターの横にアラーム目アイコン が表示されます。
 - > モニターのアラーム状態は、次のいずれかが発生するまで続きます。
 - ✓ その後継続された連続テストで、1回以上成功する。
 - ✓ ユーザーがアラームを確認する。アラームが確認されたということは、ユーザーが アラーム状態を認識し、対応中であることを意味します。
 - ✓ モニターが編集される。

基本編集タブ - モニター

この編集タブは、モニターで表示されます。

注: 多くのモニターには、次の*標準モニター設定*が表示されます。*モニター固有の設定*については、「モニ ターのリファレンス」を参照してください。

[基本]タブ

- 資産 資産の名前。
- タイプ モニターのタイプ。識別されたオペレーティングシステムにより、資産に追加可能な モニターのタイプが決まります。
- **名前** モニターの一意の名前。デフォルトはモニタータイプ名です。
- テスト間隔 前回のテストが OKであった場合に待機する期間。通常、[詳細]タブの[アラーム テスト間隔を使用して指定されるように、前回のテストが失敗した場合にこの間隔は長くなり ます。

[詳細]編集タブ - モニター

グループ、ゲートウェイ、資産、およびモニターには、[詳細]編集タブが表示されます。

注:多くのモニターには、次の*標準モニター設定*が表示されます。*モニター固有の設定*については、「モニ ターのリファレンス」を参照してください。

警報の設定

- アラーム生成 アラームが生成される要件である、"テスト"の最小 連続失敗回数を指定します。
- アラームのテスト間隔 最初のアラームが生成されてからのテスト間の経過時間を指定します。
 通常、元のアラームにユーザーが応答する時間を確保するために、この間隔は[基本]タブの[

テスト間隔]の値よりもかなり大きくなります。最初のアラームカウント後、連続でテストが失敗するたびにアラームカウントが1増加します。

 アクティブ - チェックした場合、このモニターはアクティブです。モニターがアクティブでは ない場合、いずれのテストも実行されません。このチェックボックスは、デフォルトでチェッ クされています。

統計およびグラフの設定

- 統計を保存する チェックした場合、収集されたデータはディスクに保存されます。
- グラフの分解能 チャートに表示する期間。
- チャンネルのグループ化 モニターが複数チャンネルのデータを返す場合、1つのグラフに表示可能なデータのチャンネル数。これが主に役立つのは、異なる外部センサーの統計データを 個別に保存する環境モニターなどのモニターです。

簡易メンテナンス

次の設定により、1 つのモニターのメンテナンス期間を簡単に指定できます。

注: Network Monitor > [スケジュール] > [モニターメンテナンス]を使用すると、*複数の*モニターのメンテナンススケジュールを指定できます。

- 開始時刻/(終了時刻) このモニターがメンテナンスのためにダウンする1日の時間範囲。
- 曜日 このモニターがメンテナンスのためにダウンする曜日。
- メンテナンスモード メンテナンス中にテストを停止します。これは、メンテナンス期間中に 利用可能な唯一のモードです。

警報とリカバリの設定

- アラームメッセージの継承 このノードのアラームメッセージ 『64 ページ 』のフォーマット を設定します。
- アクションの継承 チェックした場合、継承したアクションおよび継承したリカバリアクションがこのノードの[アクション 『55ページ』]タブに表示されます。

[アラームのフィルター処理]編集タブ - モニ ター

この編集タブは、モニターで表示されます。

注: 多くのモニターには、次の*標準モニター設定*が表示されます。*モニター固有の設定*については、「モニ ターのリファレンス」を参照してください。

このタブでは、モニターのアラームカテゴリーをフィルター処理で除外できます。たとえば、ネットワーク接続が不安定なためにモニターで偽の警報が発生している場合、[**ネットワークエラー**]のチェックを解除して、それらのエラーを無視します。デフォルトでは、すべてのエラータイプで警報が発生します。

- **ネットワークエラー** ネットワーク接続エラー条件で警告を発生します。
- **閾値エラー** モニター閾値エラー条件で警告を発生します。
- その他のエラー 未分類のエラー条件で警告を発します。

[統計]編集タブ - モニター

この編集タブは、モニターで表示されます。

注: 多くのモニターには、次の*標準モニター設定*が表示されます。*モニター固有の設定*については、「モニ ターのリファレンス」を参照してください。

このタブには、モニターによって記録された各種の統計データの表示設定があります。チェックした場合、モニター情報ビューのリアルタイムグラフに指定データが表示されます。

アラームメッセージ

ゲートウェイ、サブグループ、資産、およびモニターにはアラームメッセージを指定できます。 アラームが連続でテストに失敗したときに実行可能な複数のアクションは、メッセージの送信です

0			
Select action			
Add new action			
😑 Messaging			
-Net send			
-Send message via PageOate			
-Send email			
Send SMS			
Network			
🛞 Windows specific			
Others			
i Script			

すべてのメッセージタイプに使用されるデフォルトのフォーマットは、モニターツリー最上位の*ル* ートノード (デフォルト名はKNM) によって指定されます。その他すべての子ノードは、オーバーラ イドを選択しないかぎり、このメッセージフォーマットを*継承*します。アクションメッセージとリ カバリアクションメッセージには、個別のフォーマットがあります。利用可能な**フォーマット変数** 『65ページ』のリストを参照してください。

Edit group	Basic properties	Advanced	Authentication	NOC	Access	
Basic properties	5					
Name:	KNM					
Description:						
Alert and recove	ary settings					
Notification group:	Administrators	•				
Alarm subject:	KNM - Alarm - %	[device.name] ·	%[monitor.name]			
Alarm message:	Time: %[system Device: %[devic: Monitor: %[moni	.time) e.url) (%(device. tor.url)	address))			-
Recover subject:	KNM - Restart -	%[device.name] - %[monitor.name]			6
Recover message:	Time: %jsystem Device: %jdevice Monitor: %jmoni	.time] e.ur() (%)device. tor.ur()	address))			
				Save	C	ancel

継承されたデフォルトのフォーマットをオーバーライドするには、[基本プロパティ]タブまたは[詳 細]タブをクリックします。次に、[アラームメッセージの継承]チェックボックスのチェックを解除 します。

sic properties						
lame:	SW-ST-WI-	0				
ddress:	10.20.70.4	2				
S type:	Windows	•	Windows 20	03, 32 bit	•	
escription:						
ree text:	-					
						_
ert and recovery settings						
ert and recovery settings nherit notification roup:	From: 8	ockholm				
ert and recovery settings nherit notification roup: nherit alarm messages:	From: s	ockholm ockholm			1	
ett and recovery settings wherit notification roup: wherit alarm messages: llarm message:	From: 8	ockholm ockholm]	
et and recovery settings nherit notification roup: nherit alarm message: llarm message: llarm subject:	From: 8	ockholm ockholm		6		
ett and recovery settings wherit notification roup: wherit alarm messages: llarm message: llarm subject: lecover message:	From: 8	ockholm				
et and recovery settings wherit notification roup: wherit alarm messages: larm message: larm subject: becover message:	From: S	ockholm		6		
et and recovery settings nherit notification roup: nherit alarm messages: llarm message: llarm subject: lecover message: lecover subject:	From 8	ockholm				

フォーマット変数

Network Monitor では、すべての送信メッセージのテキストにフォーマット変数を含めることができます。フォーマット変数が解決されてから、メッセージが処理されて受信者に送信されます。これらのフォーマット変数の多くはコンテキストに依存します。たとえば、フォーマット変数%[monitor.error]は、モニターアクションによってアラームがトリガーされたときにのみ解決されます。このフォーマット変数は、メールの送信スケジュールイベントで使用した場合には解決されません。

%[system.time]	現在の時刻
%[system.time_hour]	24 時間フォーマット
%[system.time_hour2]	12 時間フォーマット
%[system.time_minute]	分を含める
%[system.time_second]	秒を含める
%[system.date]	現在の日付

%[system.date_year]	現在の日付と西暦4桁の年
%[system.date_year2]	西暦年の下2桁
%[system.date_month]	01~12 までの月
%[system.date_day_of_month]	01~31 までの月の日
%[system.date_weekday]	0-日曜日、6=土曜日
%[system.date_day_of_year]	1~366 までの年の日
%[group.name]	グループ名
%[group.path]	グループの完全なパス
%[group.id]	グループの一意の ID
%[group.url]	グループへのリンク
%[group.kb_article_url]	現在のグループに関する項目へのリンク
%[group.company]	グループ/会社名
%[group.additional]	グループ/会社の追加行 1
%[group.additional]	グループ/会社の追加行 2
%[group.contact]	グループ/会社の連絡先名
%[group.email]	グループ/会社のEメール
%[group.phone]	グループ/会社の電話番号
%[group.cellphone]	グループ/会社の携帯電話番号
%[group.fax]	グループ/会社のファックス番号
%[group.address1]	グループ/会社の住所 1
%[group.address2]	グループ/会社の住所 2
%[asset.local_time]	資産のローカル時間
%[asset.name]	name
%[asset.id]	資産の一意の ID
%[asset.free_text]	
%[asset.address]	
%[asset.ip]	
%[asset.description]	
%[asset.notification_group]	
%[asset.mac]	
%[asset.url]	資産へのリンク
%[asset.kb_article_url]	現在の資産に関する項目へのリンク
%[monitor.name]	
%[monitor.id]	
%[monitor.error]	
%[monitor.error2]	
%[monitor.type]	
%[monitor.current_status]	
%[monitor.time_last_ok]	
%[monitor.time_last_ok_local_time]	
%[monitor.time_last_failed]	
--	------------------------------------
%[monitor.time_last_failed_local_time]	
%[monitor.dependency_status]	
%[monitor.url]	
%[user.current]	ユーザー名 ([アラームの確認]で使用)
%[user.on_duty]	"勤務中"のユーザーの名前(ユーザー作業 スケジュールで定義)
%[user.distribution_list]	E メールを受信するユーザーのリスト
%[system.charts]	モニターのリアルタイムグラフ
%[report.name]	
%[report.description]	
%[monitor.list]	確認されたモニター([アラームの確認] で使用)

アラームの確認

アラームを確認するには、ゲートウェイ、サブグループ、または資産ノードの[モニタービュー]タ ブの上部にある[確認]ボタンをクリックします。

ユーザーは、1つ以上のモニターのアラーム状態を確認し、アラームが調査中であることを他のユー ザーに通知できます。アラームを確認するときには、ユーザーには2つの選択肢があります。

■ アラームステータスのクリア - アラーム状態をクリアし、モニターを OK状態に戻します。

 モニターの非アクティブ化 - モニターを非アクティブにします。自動的にN分後にモニターを 再びアクティブにするチェックボックスがあります。再びアクティブにするチェックボックス のチェックマークを解除するした場合、手動でアクティブにするまでモニターは非アクティブ のままになります。

Acknowledge alarm
Acknowledge alarm for the following monitors:
Device Monitor QA-XP_32_2 CPU utilization
Modify the selected monitors:
Deactivate the monitors
✓ and reactivate the monitors after: 30 minutes
User notification
You can send a message to all users responsible for the selected monitors: Time: %(system.time) User %(user.current) has acknowledged alarm for the following monitors: %(monitor.list)
Send the message by: 🔽 Email: 🔲 SMS: 🔲 PageGate:
Acknowledge alarm Cance

確認通知のフォーマット

確認通知メッセージのフォーマットは、*モニターツリーの下位に継承されません*。その代わり、 Network Monitor の[設定] > [SMS] > [デフォルトのメッセージ]タブを使用してデフォルトの通知フォ ーマットを指定し、すべてのノードに適用します。

```
注: 「フォーマット変数」『65ページ』のトピックには、確認通知メッセージに含めることができるフォーマット変数のリストがあります。
```

レポート

Network Monitor は、記録したモニターデータから統計レポートを生成できます。すべてのレポートは、設計要素 (グラフ、トップリスト、ダウンタイム情報、データテーブル、コメント、イメージなど)の 共通セットを使用して作成されます。レポート全体のスタイルと色の設定はスタイルテンプレート で制御されるため、最終的なレポートに、自社のカラースキームやロゴタイプを簡単に追加できま す。

このセクションでは、さまざまなレポートの表示方法および公開方法について説明します。

レポートテンプレートの表示

<ノードを選択>> [レポートの作成] > [ブラウザで表示]

[レポートの表示]ページでは、2 種類のレポートを表示できます。

- レポートテンプレート
- クイックレポート

通常、*まず*グループ、資産、またはモニターを選択し、次に表示するレポートの種類を選択します。

- 1. モニターツリーから任意のノードを選択します(通常はゲートウェイまたはサブグループ)。 ノードの種類に応じて、資産またはモニターが中央パネルにリストされます。
- [レポートの表示]ボタンをクリックするか、[レポートの作成]>[ブラウザで表示]コマンドを選択して、[レポートの表示]ページを表示します。

iew report Report s	settings Selection		
housed an tribuna			
eport settings			
Period:	Current day		
Please select:	Run a report template C Configure a quick report		
tun a report template			
Select report template:	Availability		
		View report	Cancel

レポートの設定

[レポートの表示]ページの[レポートの設定]タブには、3つの初期オプションが表示されます。

- 期間 レポートの期間を選択します。
 - ▶ 本日、今週、今月、現四半期、今年
 - ▶ 前日、前週、前月、前四半期、前年
 - > ユーザー定義の期間
 - ▶ オフセットの日数
- レポートテンプレートの実行 事前定義のレポートテンプレートのリストから選択します。 Network Monitor には、役に立つ設定済みのレポートテンプレートセットが付属しています。 設定済みのレポートテンプレートをカスタマイズすることも、独自のレポートテンプレートを 作成することもできます。レポートテンプレートでは、データおよび設計要素の種類が既に選 択されているため、実行するレポートテンプレートを選択するだけで済みます。
- クイックレポートの構成 このオプションを選択する前に、特定のモニターを選択することが 推奨されます。モニターを選択した場合、デフォルトでクイックレポート 『70ページ 』には 選択したモニターと互換性のある設計要素のセットが含まれます。このオプションを選択する 前にモニターを選択しない場合、各設計要素を手動で追加する必要があります。

選択

[**レポートの表示**]ページの[**選択**]タブでは、いずれかの種類のレポートに選択したゲートウェイまた はサブグループ、資産およびモニターのデフォルト選択をオーバーライドできます。

クイックレポートの表示

<ノードを選択>> <モニターを選択>> [レポートの表示]

資産に各種のモニターを割り当てた後、**クイックレポート**を実行して*各種のモニターから収集した データを比較できます。*複数の資産を選択すると、同じモニタータイプのデータはグラフ上でグル ープ化されます。

クイックレポートを構成する最も簡単な方法は、1つの資産の[モニター]タブのリスト表示から行う ことです。[モニター]タブで、その資産のモニターをすべて選択します。モニターリストの上部にあ る[レポートの表示]ボタンをクリックします。

	Monitors	Audit	State change log					
ß	Activate Deactivate Acknowledge alarm Copy Delete Edit View report							
2	Name	÷			Type	Alarms	Status	Next test
R	🛛 🖓 Accour	t logon tim	e violation	0	Eventing	0		0m 0s (0)
R	🖸 Catch i	all Audit Fai	itures	a	Eventiog	0		0m 0s (0)
R	🖸 DNS m	nonitor		a	DNS lookup	0		0m 0s (0)
R	e 🔽 Mernor	y utilization		a	Memory utilization	0		0m 0s (0)
R	🛛 Ping aj	gent		a	Ping	0		0m 0s (0)
R	🛛 🖾 Restric	ted logon		a	Eventiog	0		0m 0s (0)
R	😨 Total C	PU utilizati	on	a	CPU utilization	0		0m 0s (0)
R	🖸 Total d	isk usage		a	Disk utilization	0		0m 0s (0)
R	😨 Total fr	ee paging t	fle	a	Swap file utilization	n 0		0m 0s (0)
R	🛛 User k	gon error		a	Eventiog	0		0m 0s (0)

[**クイックレポートの構成**]オプションをオンにします。[**レポート設定**]タブには、一連の構成セクション(前に選択した各モニタータイプについて1つ以上)が表示されます。

View report Repo	rt settings Selection	
Report settings		
Period:	Current day	
Please select:	C Run a report template @ Configure a quick report	
_		_
Configure a quick report		
Please select:	Databases 💌 Buffer cache hit ratio 💌 Add	
CPU utilization		×
Unit:	Percent ·	
Chart:	Display averages 💌 Group 4 monitor(s) 💌	
Datatable:	No datatable 💽 Interval average 💌	
Disk utilization		×
Unit:	Percent ·	
Chart:	Display averages 💌 Group 4 monitor(s) 💌	
Datatable:	No datatable 💌 Interval average 💌	
Ping roundtrip time		×
Unit:	Milliseconds -	
Chart:	Display averages 💌 Group 4 monitor(s) 💌	
Datatable:	No datatable 💌 Interval average 💌	
Ping packetloss		×
Unit:	Percent -	
Chart:	Display averages 💌 Group 4 monitor(s) 💌	
Datatable:	No datatable Interval average	
Memory utilization		×
Unit:	Percent 💌	
Chart:	Display averages 💌 Group 4 monitor(s) 💌	
Datatable:	No datatable 💽 Interval average 💌	
Swap utilization		×
Unit:	Percent 💌	
Chart:	Display averages 💌 Group 4 monitor(s) 💌	
Datatable:	No datatable 💽 Interval average 💌	

View report Cancel

ページの下部にある[レポートの表示]ボタンをクリックします。モニターデータは、[レポート設定] タブで構成したセクションごとにグラフのフォーマットで表示されます。

注: レポートを新しいタブまたはウィンドウに表示するには、Network Monitor > [ユーザー] > [マイ設定] > [インターフェースオプション]タブの[レポートの表示]ドロップダウンリストから[レポートを新規ウィンドウで開く]を選択します。

この同じページを使用して、次の操作も実行できます。

- [レポート設定]タブの上部にある[追加]ボタンをクリックして、新しいセクションを追加する。
- 別の期間を選択する。
- [**選択**]タブを使用して、複数のグループ、資産、およびモニターを選択する。

注:[*レ*ポートテンプレートの実行]オプションを選択して、選択した資産の事前定義レイアウトを使用して レポートを実行することもできます。

カスタマイズされたレポートの表 示

カスタマイズされたレポートは、一定の内容をもつレポートを定義する場合に適しています。また 、異なる期間のデータを含むレポートを作成する場合も、カスタマイズされたレポートを使用する ことが唯一の方法です。

カスタマイズされたレポートはレポートテンプレートと同様に設計できますが、*特定のグループ、 資産、およびモニターにバインドされます*。そのため、最初にモニターツリーからノードを選択す ると、カスタマイズされたレポートは実行されません。*その代わり、カスタマイズされたレポート の作成と実行を行うには、*Network Monitor の> [レポート] > [カスタマイズされたレポート]を選択し ます。

注: カスタマイズされたレポートの設計と実行はレポートテンプレートによく似ているため、まずレポートテンプレートの構成に慣れることが推奨されます。カスタマイズされたレポートには、グループ、資産、およびモニターを指定する必要があるフィールドが追加されているだけです。

レポートの Eメール送信および公 開

<ノードの選択>> [レポートの作成] > [Eメール送信または公開] Network Monitor > [レポート] > [レポートのカスタマイズ] > (^Qアイコンをクリック) [レポートのEメール送信]ページでは、選択したレポートテンプレートまたはカスタマイズされたレ ポートをEメールの添付ファイルとして配布したり、ファイルの場所を設定したりすることができ ます。レポートを生成する前にプレビューすることはできません。

サブグループ、資産、またはモニターを最初に選択します。

1. モニターツリーから任意のノードを選択します(通常はサブグループ)。ノードの種類に応じ て、資産またはモニターが中央パネルにリストされます。 [レポートの表示]ボタンをクリックするか、[レポート]>[Eメール送信または公開]コマンドを選択して、[レポートのEメール送信]ページを表示します。

Email report Rep	ort configuration	
Report configuration		
Selected groups:	• Kaseya	
Report template:	Availability	
Period:	Current day	
Email recipients		
User group:	Administrators Select	
Selected groups:	Remove	
User:	kadmin 💌 Select	
Selected users:	kadmin 🗾 Remove	
Email:	kadmin@kaseya.com	
Publish report options		
Directory:		
FTP host & port:		
FTP user:	Use no logon account	
		Create report Cancel

レポートの構成

- 選択したグループ 選択したグループノードが表示されます。
- レポートテンプレート レポートテンプレートを選択します。
- 期間 レポートの期間を選択します。
 - > 今日、今週、今月、現四半期、今年
 - ▶ 昨日、先週、先月、前四半期、前年
 - ▶ ユーザー定義の期間
 - ▶ オフセットの日数

Eメール受信者

- 資産の選択/選択した資産 資産名のいずれかの部分に一致するテキストを入力します。[資産の選択]リストから資産を1つ以上選択し、[追加]ボタンをクリックします。1つ以上のユーザーグループを選択したグループから削除するには、ユーザーグループを選択し、[削除]ボタンをクリックします。
- ユーザー/選択したユーザー [ユーザー]リストから VSA ユーザーを1人以上選択し、[選択]ボタンをクリックします。1人以上のユーザーを[選択したユーザー]リストから削除するには、ユーザーを選択し、[削除]ボタンをクリックします。
- Eメール 個別の Eメールアドレスを受信者として指定します。複数のエントリーはコンマで 区切ります。

レポートの公開のオプション

レポートをEメールで送信する代わりに、ネットワーク上の場所に保存できます。

レポート

- ディレクトリ 生成されたレポートは、ネットワークフォルダで HTML ドキュメントとして公開されます。このフォルダのパスを指定します。ファイル名を指定するときに、次のフォーマット変数を含めることができます。
 - ▶ %[system.date] 現在の日付(フル)
 - ➢ %[system.date_year] 現在の年
 - ▶ %[system.date_month] 現在の月
 - > %[system.date_day_of_month] 月内の現在の日付
 - ▶ %[system.time] 現在の時刻(フル)
 - ➢ %[system.time_hour] 現在の時
 - ➢ %[system.time_minute] 現在の分
 - ▶ %[system.time_second] 現在の秒
- FTP のホストおよびポート 生成されたレポートは、FTP サーバー上で HTML ドキュメントとして公開されます。ホスト名とポート番号を指定します。デフォルト値は 21 です。
- FTP ユーザー FTP サーバーでの認証に使用するログオンアカウントを選択します。

スケジュールレポート

レポートの自動生成をスケジュールするには、スケジュール済みイベントの機能を使用します。ス ケジュール済みイベントの操作方法については、「スケジュール済みイベント」 『33 ページ 』の セクションを参照してください。レポートの生成イベントの詳細については、「スケジュール済みイ ベントのリファレンス」セクションを参照してください。

インデックス

Γ

[NOC]編集タブ - 39 [アクション]タブ-55 [アラームのシミュレート]タブ-58 [アラームのフィルター処理]編集タブ - モニター - 63 [サマリー]タブ-55 [スケジュール]タブ-33 [タグ]編集タブ - 44 [トップリスト]タブ-32 [ナレッジ]タブ - 35 [マップ]タブ-30 [モニター]タブ - 30,47 [監査]タブ-35 [基本プロパティ]編集タブ - ゲートウェイ - 36 [基本プロパティ]編集タブ - サブグループ - 43 [基本プロパティ]編集タブ - 資産 - 48 [資産]タブ-29 [詳細]編集タブ - グループ - 43 [詳細]編集タブ - ゲートウェイ - 36 [詳細]編集タブ - モニター - 62 [詳細]編集タブ - 資産 - 49 [状態変化ログ]タブ-47 [統計]編集タブ - モニター - 64 [認証]編集タブ-38

D

Discovery との統合 - 20

Κ

KNM スタンドアロンの KNM 統合への移行-4

Ν

Network Monitor R91 の新しいインスタンスのインス トール - 4 Network Monitor VSA でのライセンス - 26 Network Monitor の概要 - 1 Network Monitor モジュールの要件 - 3

V

VSA の統合 - 18

あ

アラームの確認 - 67 アラームメッセージ - 64 インストール前のチェックリスト - 2

か

カスタマイズされたレポートの表示 - 72 クイックレポートの表示 - 70 グループのコマンドとビュー - 42 ゲートウェイ - 27 ゲートウェイおよび資産の名前変更 - 24 ゲートウェイのインストール/アンインストール - 22 ゲートウェイノードとネットワーク検出 - 21 ゲートウェイのコマンドとビュー - 28 ゲートウェイの編集 - 35

さ

サーバーのサイズ決定 - 3 サブグループ - 40 サブグループの追加/編集 - 42 スケジュールレポート - 74

た

チケットのアクション - 25 データビュー - 15

な

ナビゲーションパネルの概要 - 18 ノードとユーザーの検索 - 12 ノードの移動 - 17

は

フォーマット変数 - 65 プロパティおよびコマンド - 16

ま

モニター - 52 モニターツリー - 10 モニターのコマンドとビュー - 54 モニターの追加 - 58 モニターの編集 - 60 モニタリングビュー - 9

や

ユーザー統合 - 25

6

リストビュー - 12 リストビューのコントロール - 13 リストビューのフィルター処理 - 13 レポート - 68 レポートテンプレートの表示 - 69 レポートのEメール送信および公開 - 72

漢字

依存関係のテスト - 50

```
開始する - 9
階層リンク行 - 11
基本編集タブ - モニター - 62
継承 - 11
構成のサマリー - 8
資産 - 45
資産テンプレート - 51
資産のコマンドとビュー - 46
資産の編集 - 48
事前構成モニターの追加 - 59
組織およびマシングループ - 23
編集メニュー - 16
```